ポケットプロジェクター

オペレーターズガイド

3M™ MP180

© 2011 3M. All rights reserved.

日本語

目次

使用目的の説明 4
安全情報 4
安全ラベル 7
はじめに 8
パッケージの内容 9
各部名称 10
プロジェクター付属の電池の取り付けおよび充電 11
接続 15
基本操作の説明 18
基本的なファイル操作 26
リモコン 27
ホーム画面 29
Wi-Fiネットワークへの接続とインターネットの閲覧 30
インターネットを閲覧する 31
ウェブページの表示 31
メディアファイル 35
ビデオを見る 36
音楽を聞く 39
写真を見る 41
OfficeおよびPDFファイルを表示する 45
Microsoft WordおよびAdobe PDFファイル 46
プレゼンテーションファイル 48
ファイルを削除する 49
お気に入り 49
設定 50
ソフトウェアのアップデート 53
プロジェクターのお手入れ 55
トラブルシューティング 56
仕様 57
限定保証 59
ビデオおよびオーディオデコーダに関する注意 64

© 2011 3M. All rights reserved.

使用目的の説明

3M™ MP180プロジェクターは、3M指定の電池と3M製ACアダプタを使用して、オフィスやご家庭で使用できるように設計されています。

- 10°～35°C（50°～95°F）
- 相対湿度10%～80%（結露なきこと）
- 海抜0～1829メートル（0～6000フィート）

周囲動作環境は、プロジェクターの動作または性能に影響を及ぼす可能性のある、空中に浮遊する煤煙、グリース、油およびその他の汚染物質がない状態にしてください。

本製品を前述の使用条件外で使用された場合、本製品の保証は無効となります。

安全情報

プロジェクターをご使用になる前に、これらの取扱説明書に記載されているすべての安全情報をお読みになり、ご理解の上、ご使用いただきますようお願いいたします。後でお使いになるときのために、これらの取扱説明書は大切に保管してください。

信号語の重要性の説明	
⚠ **警告：**	この状態を回避しない場合、死亡、重度傷害および物的損害が結果として生じうる危険の可能性がある状況を示します。
⚠ **注意：**	この状態を回避しない場合、軽微な、または中等度の傷害または物的損害が結果として生じうる危険の可能性がある状況を示します。
⚠ **警告：**	危険電圧

© 2011 3M. All rights reserved.

⚠ 警告

危険電圧に伴う危険の回避：

- 本体を改造しないでください。必ず3M指定の交換部品を使用してください。
- 電池の交換を除いて、本体内部を開けないでください。電池以外の部品はユーザーによる修理や交換を行わないでください。修理の際は3M指定の部品を使用してください。また3M指定の業者以外の方は修理しないでください。
- 濡れた手でACアダプタを触らないでください。
- ACアダプタに異常や破損があるときは、使用しないでください。部品に異常や破損があるときは、使用前に交換してください。

火気および爆発に伴う危険の回避：

- プロジェクター本体や電池を濡らさないでください。
- 必ず3M指定の電源（ACアダプタ）および付属のリチウムイオン電池を使用してください。
- 電池を分解したり短絡させたりしないでください。
- 電池を火の中に入れないでください。
- プロジェクターを35℃を超える環境下で使用しないでください。
- プロジェクターや電池を、車の中など、直射日光が当たって高温になる場所には置かないでください。
- 電池を、金属性の物体と接触する恐れのある、ポケット、財布またはハンドバッグに入れないでください。
- 電池を金属製品と接触させたまま放置しないでください。
- 電池を直射日光が当たる場所や高温（60℃以上）になる場所、水に濡れる恐れや腐食の起こる恐れのある場所に置いたり保管したりしないでください。

ドライバーの注意散漫に伴う危険の回避：

- 移動・走行中の自動車の車内で本製品を使用しないでください。

のどの詰まりに伴う危険の回避：

- マイクロSD カード、AV アダプタなどの小さな部品はお子様の手の届かないところに保管してください。

© 2011 3M. All rights reserved.

⚠ 警告

火気および爆発、電池の液漏れまたは過熱に伴う危険の回避：

- 電池を水に浸したり、濡らさないでください。
- 正極（+）および負極（-）の端子を逆向きにして取り付けないでください。
- 電池を壁面コンセントに直接接続しないでください。3M指定の充電器（壁面用または車載用）を使用してください。
- 電池を叩いたり、投げたりまたは物理的衝撃を与えたりしないでください。
- 電池に穴を開けたり、分解しないでください。
- 電池はお子様の手の届かないところに保管してください。
- 電池を熱源の近くや高温になる場所で充電しないでください。
- 電池から異臭が出たり、発熱、変色、変形しているときは、使用しないでください。
- 電池から液漏れしたり異臭が出た場合、火気に近づけないでください。
- 電池が液漏れして電解液が目に入った場合、目を水で洗って医師の診察を受けてください。

⚠ 注意

聴覚障害に関連する危険の回避：

- 音量については、ヘッドフォン等に付属の使用説明書を必ず参照してください。
- 音量設定はユーザー自身で安全に行ってください。

環境汚染に伴う危険の回避：

- 製品構成部品はすべて、地方自治体および地域の規制に従って廃棄してください。

LED光源で目を傷める危険の回避：

- プロジェクターのレンズを直接覗き込まないでください。

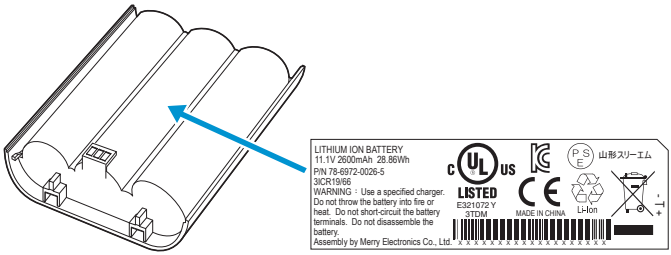
転倒および衝撃に伴う危険の回避：

- 電源コードや通信ケーブルは、転倒の原因にならないように配線してください。

これらの取扱説明書は保管してください。

© 2011 3M. All rights reserved.

安全ラベル



リチウムイオン電池

型番：LIN370-001
28.86Wh（11.1V 2600mAh）
P/N 78-6972-0026-5

⚠ 警告

- 指定の充電器を使用してください。
- 電池を火の中に入れたり加熱したりしないでください。
- 電池の端子間を短絡させないでください。
- 電池を分解しないでください。

充電仕様	
標準充電	11.1V/1.3A
カットオフ電圧	8.5V
最大充電	12.3V/1.3A

LEDの光出力

クラス1LED製品	IEC60825-1 : 1993+A1 :1997+A2:2001	最大放射強度：1.693 mW

© 2011 3M. All rights reserved.

はじめに

3M製品をお選びいただきありがとうございます。

本製品は、3Mの品質・安全規格に従って生産されており、長期にわたってスムーズに問題なくご使用いただけます。最適な性能を発揮させるには、取扱説明書に注意深く従ってください。

製品の特徴

3M MP180プロジェクターは、オールインワン型のポケットプロジェクターです。Microsoft® PowerPoint®、Adobe® PDFなどのビジネスソフト用のファイルフォーマットのほか、標準的なファイルフォーマットの動画やオーディオファイルをサポートしています。Bluetooth、USBケーブル、または互換性のあるmicroSD™カードを使用すれば、コンピュータや携帯電話、スマートフォンからプレゼンテーションファイルを取り込み、3M MP180プロジェクターで表示することができます。

メモリ: 最大32GBまでのカードを読み込めるmicroSDHC™カードスロットおよび内蔵メモリ(4 GB)。

接続可能な機器: MP3プレーヤー、コンピュータ、DVDプレーヤー、デジタルカメラ、スマートフォンなどのデジタル機器と接続できます。

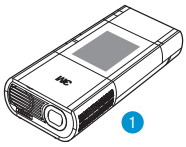
特徴: 充実したサウンド機能、連続使用可能時間120分、対応画面表示サイズは最大80インチ、明るさ32ルーメンを実現しています。

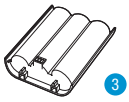
互換性: Microsoft® Word、Microsoft® PowerPoint®、Microsoft® Excel®、Adobe® Acrobat PDFで作成したファイルの表示が可能です。コンピュータ、携帯電話、スマートフォンから取り込んだファイルや写真、動画を共有できます。

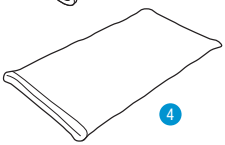
© 2011 3M. All rights reserved.

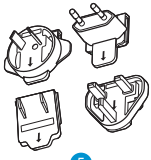
パッケージの内容

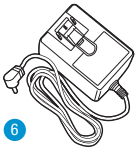
1 3M MP180プロジェクター
2 三脚台
3 充電式電池
4 携帯用ポーチ
5 コンセントプラグアダプタ(4種類)
6 ACアダプタ
7 AVアダプタ(3個)
8 製品保証および安全ガイド
9 クイックスタートガイド
10 AV ケーブル
11 VGA-オーディオケーブル
12 USBケーブル

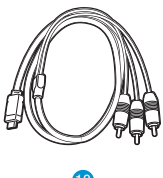


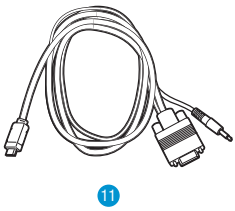


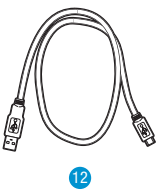








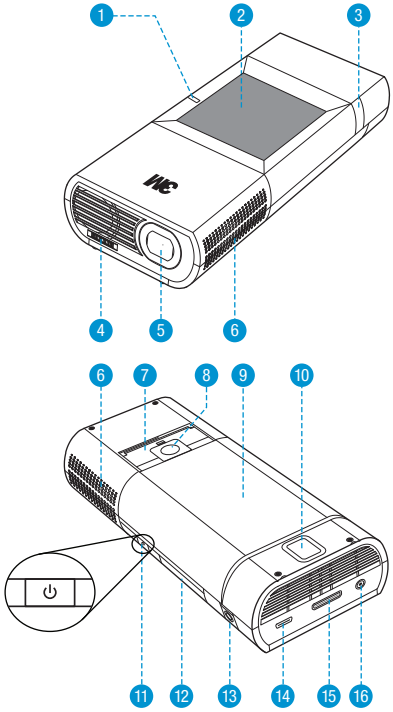




© 2011 3M. All rights reserved.

各部名称

1 電源ランプ
2 タッチスクリーン
3 リモートセンサー
4 焦点調整ダイヤル
5 レンズ
6 スピーカー
7 フリップスタンド
8 三脚ネジ穴
9 電池
10 バッテリーラッチ
11 電源ボタン
12 マイクロSDカードスロット
13 ヘッドフォン端子
14 USBポート
15 VGA-AV入力
16 DC電源入力



© 2011 3M. All rights reserved.

プロジェクター付属の電池の取り付けおよび充電

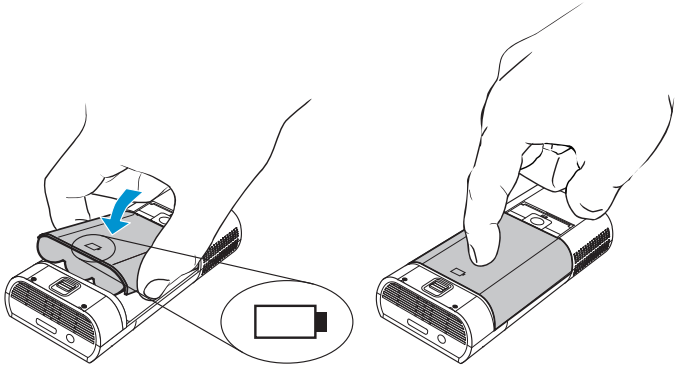
保護フィルムの取り外し

プロジェクターの出荷時に、プロジェクター上の電池端子と電池の間に保護フィルムが挟んであります。電池を取り外してから保護フィルムを取り外し、取り外したフィルムは廃棄します。最後に電池を取り付けます。

電池の取り付け

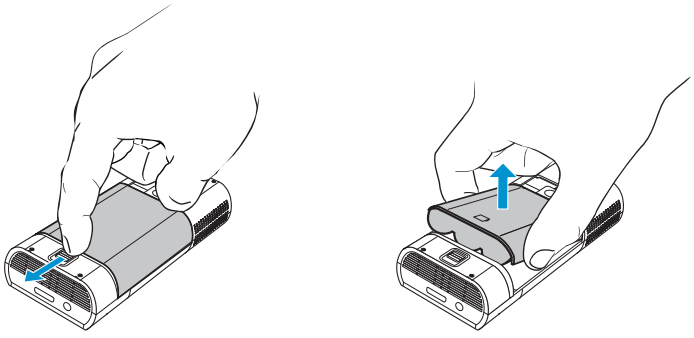
3M プロジェクターには、充電式電池が同梱されています。**電池を満充電してから、本機に電池を取り付けて使用してください。**

電池を取り付けるには、電池の端子とプロジェクターの端子の向きを揃え、ラッチから離れた方から挿入します。カチッと音がして固定されるまで電池を押し下げます。プロジェクターの電源が自動的に入ります。



電池の取り外し

電池を取り外すには、ラッチを電池の向こう側にスライドさせてから、電池を取り出します。このとき、ラッチに最も近い方から取り出します。



重要な注意：3M指定の電池を使用してください。78-6972-0026-5。

注意：電池が取り付けられると、プロジェクターの電源が自動的に入ります。

© 2011 3M. All rights reserved.

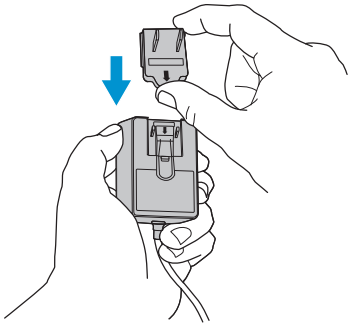
ACアダプタ

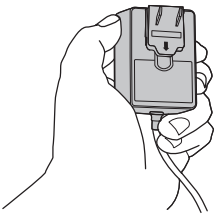
ACアダプタは指定電池を充電したりプロジェクターに電源を供給すること以外に使用しないでください。3M MP180には、4種類のコンセントプラグアダプタが付属しており、各国の電源コンセント規格にほぼ全て対応しています。

コンセントプラグアダプタのACアダプタへの取り付け

1 コンセントプラグアダプタを選択します。

2 コンセントプラグアダプタをACアダプタに合わせ、コンセントプラグアダプタを所定の位置にスライドさせます。





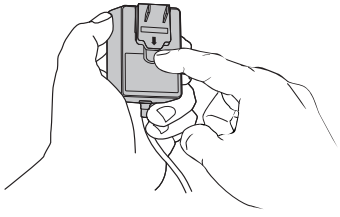
コンセントプラグアダプタの交換

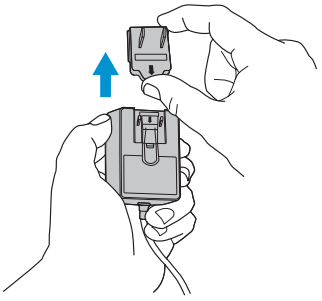
1 コンセントプラグアダプタのボタンを押します。

2 コンセントプラグアダプタを上にスライドさせます。

3 コンセントプラグアダプタを取り外します。

4 新しいコンセントプラグアダプタと交換します。





© 2011 3M. All rights reserved.

電池の充電

3M MP180の充電式電池は最大2時間連続して使用することができます。充電が必要なときは、電源ランプのLEDが赤く点滅します。電池を満充電してから3M MP180プロジェクターを使用してください。

付属のACアダプタを3M MP180に接続して充電してください。ACアダプタを接続すると、LEDが緑色に3回点滅し、その後緑色の点灯に変わります。充電中はホーム画面の電池残量アイコンが動いて充電状態を示します。充電が完了すると、電池残量が満充電になったことを示します。

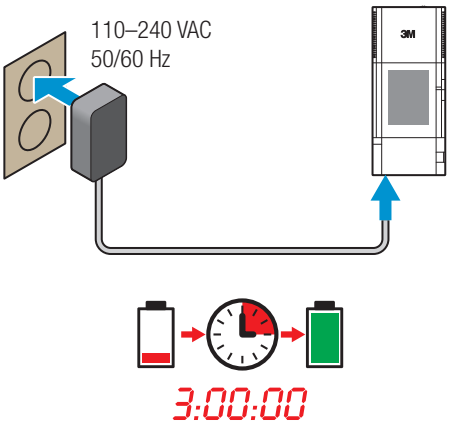
1 プロジェクタの電源をオフにします。

2 ACアダプタをプロジェクターのDC電源端子に接続します。

3 ACアダプタを電源コンセントに接続します。

4 電源ランプは、電池を充電している間はオレンジ色になります。

5 充電完了までの時間は3時間です。充電が完了すると、電源ランプは消灯します。



© 2011 3M. All rights reserved.

電池を充電する際の注意事項：

- プロジェクターをオフにしている場合は、充電完了までの時間は3時間です。プロジェクターをオンにしている場合は、充電完了までの時間は長くなります。
- 電池は消耗品です。満充電と放電のたびに劣化します。電池は、古くなるにつれて徐々に充電能力が失われます。したがって、電池が古くなるにつれて電池の寿命は短くなります。
- 電池はUSBポートでは充電できません。

電池の保守について：

- プロジェクターを1週間以上使用しない場合は、電池は取り外してください。
- 少なくとも1ヶ月に1回、プロジェクターの電源を入れて充電と放電をしてください。
- 1ヶ月以上にわたって電池を保管する場合は、電池容量の50%まで充電して保管してください。電池容量の50%までの充電状態では、電池アイコンにバーが2本表示されます。
- 電池を完全放電状態で保管しないでください。再充電する能力が失われる場合があります。
- 電池を満充電状態で保管しないでください。満充電にする能力が失われる場合があります。

© 2011 3M. All rights reserved.

接続

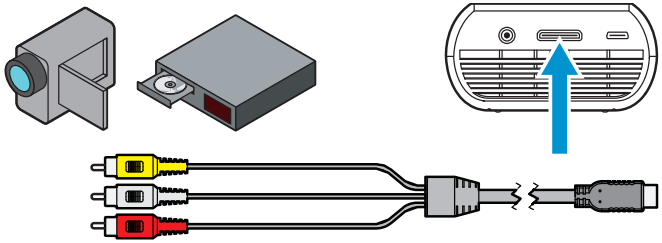
3M MP180プロジェクターは、検出した入力機器と入力信号に応じてアイコンを表示します。プロジェクターに機器や入力ケーブルが接続されていない場合は、ホーム画面が表示されます。3M MP180は、3M製のVGAケーブルおよびAVケーブルを使用するように設計されています。

コンポジットビデオ装置への接続

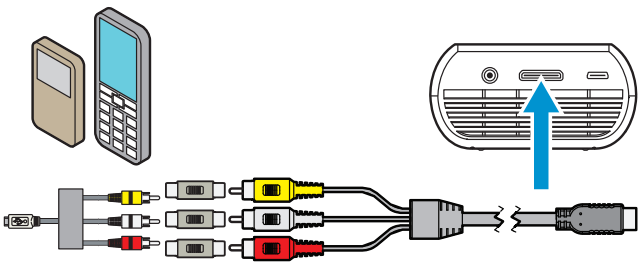
AVケーブルを使用して、カムコーダー、デジタルカメラ、DVDプレーヤー、デジタルメディアプレーヤーの映像をプロジェクターのVGA-AV入力端子に入力します。

1 AVケーブルをプロジェクターのVGA-AV入力端子に接続します。

2 AVケーブルをビデオ装置のオーディオおよびビデオ出力に接続します。



*ヒント: ビデオ装置の中には、標準のオーディオおよびビデオ接続部がないものがあり、メーカー指定の**AV**ケーブルを使用する場合があります。**AV**ケーブルを使用してご使用のビデオ装置とテレビモニター（またはプロジェクター）を接続しますので、その際は指定の**AV**ケーブルをビデオ装置メーカーから購入してください。**AV**ケーブルを入手したら、ケーブルアダプタを使用してビデオ装置のケーブルとプロジェクターのケーブルを接続してください。*



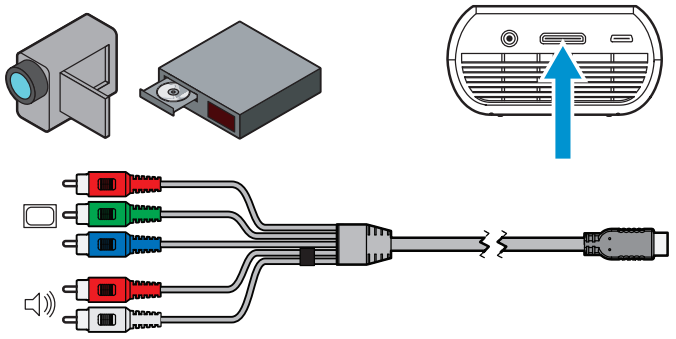
© 2011 3M. All rights reserved.

コンポーネントビデオ装置への接続

コンポーネントビデオ装置への入力には、3M MP180コンポーネントAVケーブル（別売）を購入する必要があります。このケーブルによって、高画質画像信号が送られます。

1 コンポーネントAVケーブルをプロジェクターのVGA-AV入力端子に接続します。

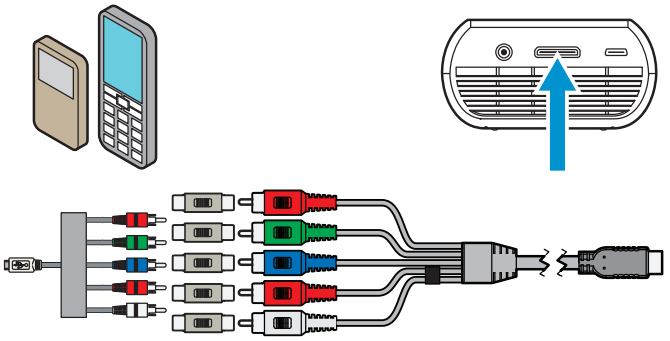
2 AVケーブルをビデオ装置のオーディオおよびビデオ出力に接続します。



*重要な注意：コンポーネント**AV**ケーブルには**2**つの赤色のコネクタがあります。**1**つは右側のオーディオチャンネル用で、もう**1**つは**Pr**コンポーネントビデオ信号用です。赤色コネクタにはオーディオ用とビデオ用がありますので、接続を間違えないように注意してください。これらの接続が切り替わると、投影された画像は緑色になり異常ノイズが右側のスピーカーから聞こえます。*

*ヒント：ビデオ装置の中には、標準のオーディオおよびビデオ接続部がないものがあり、メーカー指定の**AV**ケーブルを使用する場合があります。**AV**ケーブルを使用してご使用のビデオ装置とテレビモニター（またはプロジェクター）を接続しますので、その際は指定の**AV**ケーブルをビデオ装置メーカーから購入してください。**AV**ケーブルを入手したら、ケーブルアダプタを使用してビデオ装置のケーブルとプロジェクターのケーブルを接続してください。*

ビデオ装置の中には、初期設定によって、ビデオ信号を出力しないものがあります。接続に当たっては、ビデオ装置の取扱説明書をお読みになり、必要に応じてビデオ出力設定を変更してください。



© 2011 3M. All rights reserved.

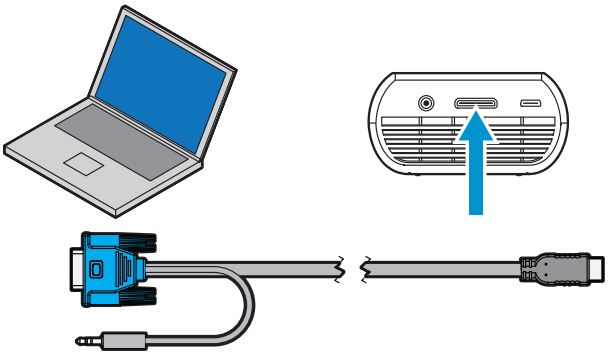
コンピュータへの接続

VGAーオーディオケーブルを使用してプロジェクターをデスクトップコンピュータ、ラップトップコンピュータ、超ポータブルなコンピュータ、一部の携帯端末（PDA）などに接続します。プロジェクターは、VGA、SVGA、XGA、およびWXGA解像度をサポートします。映像を最適に投影するには、コンピュータの解像度をSVGA（800×600）に設定してください。

1 VGAケーブルを3M MP180プロジェクターに接続します。

2 VGAケーブルをコンピュータのビデオおよびオーディオ出力に接続します。

3 コンピュータの解像度をサポートされている解像度の1つに設定します。



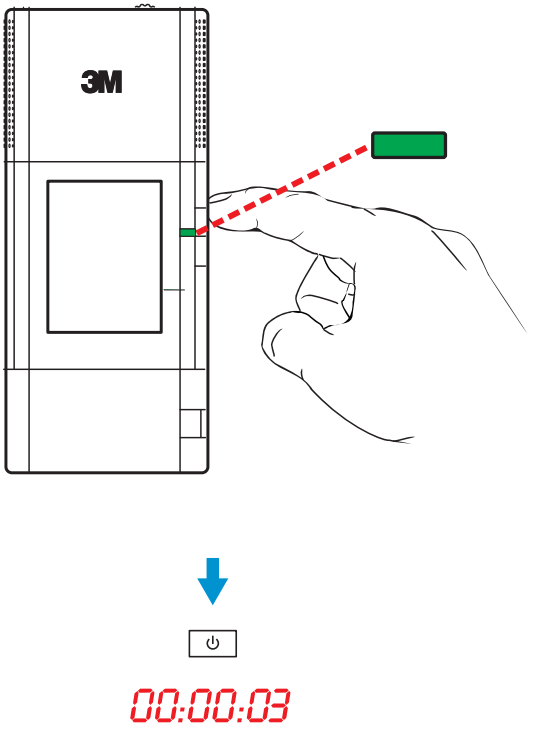
説明	解像度（幅 x 高さ）	リフレッシュ速度
VGA	640 x 480	60Hz
SVGA	800 x 600	60Hz
XGA	1024 x 768	60Hz
WXGA	1280 x 768	60Hz
	1280 x 960	60Hz
	1440 x 900	60Hz
MAC	640 x 480	67 Hz
	832 x 624	75 Hz
	1152 x 870	75 Hz

© 2011 3M. All rights reserved.

基本操作の説明

電源オン

タッチスクリーン上に起動画面が表示され、電源ランプが緑色に点滅するまで電源ボタンを長押しします。



ヒント: 機器によっては、初期設定でビデオ出力がオフになるものがあります。ビデオ出力をオンにする設定については、機器の取扱説明書を参照してください。

スリープモード

投影された画像が消えるまで電源ボタンを長押しすると、タッチスクリーンがオフになります。プロジェクターはスリープモードに入ります。スリープモードでは、電池の消費電力を抑えつつ、プロジェクターをすばやく起動させることができます。電源ランプがオレンジ色に点滅している場合は、電池の充電中です。スリープモードの間、プロジェクターの消費電力は低くなります。電池の消耗を抑えるには、プロジェクターから電池を取り外します。

© 2011 3M. All rights reserved.

電源ランプの点灯

電源ランプの点灯の仕方によって、プロジェクターの状態（ステータス）がわかります。

電源ランプの点灯	状態
緑色に3回点滅	新しい電源がプロジェクターに接続されており、プロジェクターをオンにできます。
空白	プロジェクターがオフであるか、スリープモードです。ACアダプターがプロジェクターに接続され、電池が取り付けられている場合、電池の充電が完了しています。
緑色に点滅	プロジェクターは起動中です。
緑色に点灯	プロジェクターはオンになっています。
オレンジ色に点灯	プロジェクターはオフで、電池を充電しています。
オレンジ色に点滅	プロジェクターが過熱しています（要冷却）。
赤色に2回点滅、中断後繰り返し	プロジェクターが電池を充電できません。
赤色に点滅	電池の充電が必要です。

ビデオモードアイコン

ビデオケーブルまたはビデオ装置を接続すると、プロジェクターはビデオアイコンを表示します。ケーブルや機器が検出されない場合は、ホーム画面が表示されます。

アイコン	説明/状態
	プロジェクターはAVケーブルを検出しています。
NTSC	プロジェクターはNTSCビデオ入力信号を検出しています。
PAL	プロジェクターはPALビデオ入力信号を検出しています。
	プロジェクターはコンポーネントAVケーブルを検出しています。
RGB 480i 60Hz	プロジェクターは、ビデオ入力信号を検出し、ビデオソースの解像度およびコンポーネントアイコンの下のリフレッシュ速度を表示しています。
	プロジェクターはVGA-オーディオケーブルを検出しています。
800x600 60Hz	プロジェクターはコンピュータの入力信号を検出し、入力解像度およびリフレッシュ速度を表示しています。
	プロジェクターは入力されたビデオ信号をサポートしていません。
	プロジェクターはビデオ入力信号を検出してこれに同期します。

© 2011 3M. All rights reserved.

画像サイズの調整

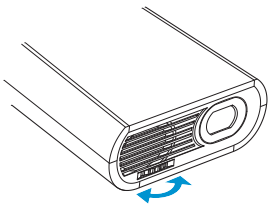
3M MP180プロジェクターは、10インチ～80インチ（254 mm～2032 mm）までの対角線画像を投影することができます。対応サイズは下表を参照してください。

画像サイズ（対角線）	幅	高さ	距離
10インチ（25.4 cm）	8インチ（20.3 cm）	6インチ（15.2 cm）	12インチ（30.5 cm）
14インチ（35.56 cm）	11 1/4インチ（28.4 cm）	8 3/8インチ（21.3 cm）	16 3/4インチ（42.7 cm）
20インチ（50.8 cm）	16インチ（40.6 cm）	12インチ（30.5 cm）	24インチ（61 cm）
26インチ（66.04 cm）	20 3/4インチ（52.8 cm）	15 5/8インチ（39.6 cm）	31 2/8インチ（79.2 cm）
32インチ（81.28 cm）	25 5/8インチ（65 cm）	19 1/4インチ（48.8 cm）	38 3/8インチ（97.5 cm）
38インチ（96.52 cm）	30 3/8インチ（77.2 cm）	22 3/4インチ（57.9 cm）	45 5/8インチ（115.8 cm）
44インチ（111.76 cm）	35 1/4インチ（89.4 cm）	26 3/8インチ（67.1 cm）	53インチ（134.1 cm）
50インチ（127 cm）	40インチ（101.6 cm）	30インチ（76.2 cm）	60インチ（152.4 cm）
60インチ（152.4 cm）	48インチ（121.9 cm）	36インチ（91.4 cm）	72インチ（182.9 cm）
70インチ（177.8 cm）	56インチ（142.2 cm）	42インチ（106.7 cm）	84インチ（213.4 cm）
80インチ（203.2 cm）	64インチ（162.6 cm）	48インチ（121.9 cm）	96インチ（243.8 cm）

重要な注意：投影画像のサイズが大きくなるに従い、画像が暗くなりますので、必要に応じて周囲の明るさを暗くする必要があります。

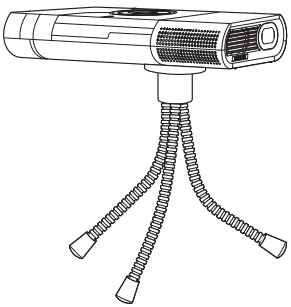
焦点の調整

焦点調整ダイヤルを回して画像の焦点を合わせます。



三脚台の取り付け

プロジェクターには、プロジェクター下部に取り付ける三脚台が付属しています。



*ヒント：**3M MP180**プロジェクターに付属の三脚台には、各種カメラを取り付けることができます。*

© 2011 3M. All rights reserved.

マイクロSDカードスロットの使用方法

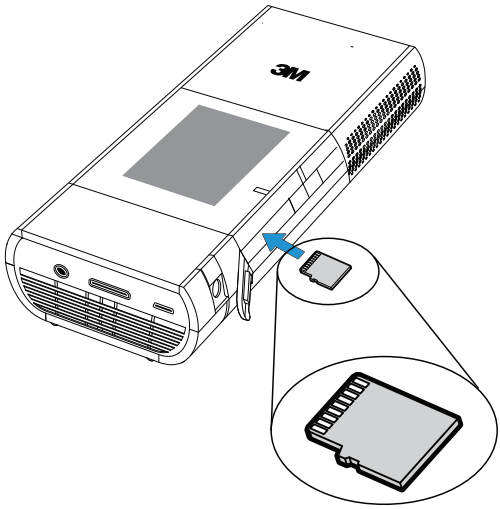
3M MP180プロジェクターのマイクロSDカードスロットは、最大32GBまでのカードを読み込むことができます。マイクロSDカードをカードスロットに挿入する前、またはプロジェクターをコンピュータのUSBポートに接続している間に、ファイルをカードに取り込むことができます。

マイクロSDカードの挿入

1 マイクロSDカードスロットのカバーを開きます。

2 マイクロSDカードをカードスロットに挿入し、「カチッ」と音がして固定されるまで押し込みます。

3 カードスロットのカバーを閉じます。



マイクロSDカードの取り出し

1 マイクロSDカードスロットのカバーを開きます。

2 マイクロSDカードを「カチッ」と音がするまでスロット側へ押し込みます。

3 マイクロSDカードから手を放すと、カードが出てきます。

注意：プロジェクターは、マイクロSDカードからプロジェクターの内蔵メモリへファイルを転送することはできません。

プロジェクターへのファイル転送

MP180はファイルの保存用に内蔵メモリと着脱可能なマイクロSDカードの両方を備えています。USB接続やBluetooth無線接続を使用して、3M MP180プロジェクターにファイルを取り込むことができます。マイクロSDカードにファイルをあらかじめ転送しておき、そのマイクロSDカードを本機に挿入することもできます。次のセクションでは、USB接続およびBluetooth無線接続を使用してファイルを転送する方法を説明します。

© 2011 3M. All rights reserved.

USBメモリおよびマイクロSDカードリーダー

MP180には背面にUSB端子があります。MP180とコンピュータを接続し、コンピュータから本機の内蔵メモリおよびマイクロSDカードの両方をディスクドライブのように開くことができます。MP180をコンピュータに接続する前に、アクセスする記憶装置を選択します。

マイクロSDカードと内蔵メモリの切り替え

大容量記憶装置の設定で、MP180のUSB端子にコンピュータを接続したときにアクセスする記憶装置（内蔵メモリまたはマイクロSDカード）を決定します。

1 「設定」ボタンを押します。

2 「本機の設定」ボタンを押します。

3 「大容量記憶装置」ボタンを押します。

4 「内蔵メモリ」または「SDカード」ボタンのいずれかを押します。

注意：プロジェクターがコンピュータに接続している間は、大容量記憶装置の設定を変更できません。

ヒント：最適な性能を得るためには、クラス4以上のマイクロSDカードを使用してください。

トラブルシューティング：お使いのコンピュータがMicrosoft Windowsを使用している場合、Windowsエクスプローラではusbメモリが利用できない場合があります。Microsoft サポートウェブサイト上のKB297694を参照してください。

USBを使用したファイル転送

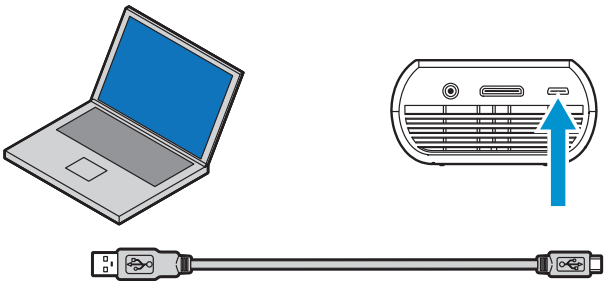
1 プロジェクターの電源を入れ、タッチスクリーンにホーム画面が表示されることを確認します。

2 USBケーブルをプロジェクターに接続します。

3 USBケーブルをコンピュータに接続します。

4 コンピュータがプロジェクターをリムーバブルディスク（「3M MP180」と表示）として検出します。「3M MP180」と表示されたドライブが本機搭載メモリで、「リムーバブルディスク」が本機に取り付けられたマイクロSDカードです。

5 この状態になっていれば、プロジェクターはコンピュータからファイルを受信できます。



© 2011 3M. All rights reserved.

Bluetoothを使用したファイル転送

本機は、MP180のプロファイルに適合するほとんどのBluetooth対応機器とファイルを交換できます。Bluetoothを使用してファイルの転送や管理を行えます。Bluetooth対応機器と接続してファイルを交換できます。

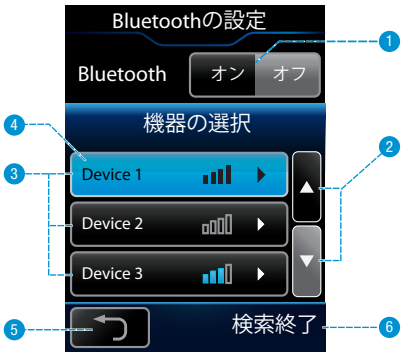
MP180のBluetooth仕様

Bluetoothのバージョン: 2.0

サポートされているプロファイル:OPP(オブジェクトプッシュプロファイル)、FTP(ファイル転送プロファイル)

範囲:最大30インチ(9 m)

Bluetoothの設定画面



1 「オン」「オフ」ボタン - Bluetoothをオンまたはオフにします。MP180はBluetooth設定画面を開くたびに自動的にBluetooth対応機器を検索します。Bluetooth対応機器を再度検索する場合、「オン」ボタンを押します。

2 スクロールボタン - 検索された機器の一覧を上下にスクロールします。

3 Bluetooth対応機器の一覧 - 本機とペアリングさせる機器の名前を押すことで、接続やペアリングを行います。

4 選択した機器 – 本機とペアリングした機器は青色でハイライト表示されます。

5 「戻る」ボタン - 設定画面へ戻ります。

6 ステータスメッセージ:

検索中(Searching) – MP180は範囲内のBluetooth対応機器を検索しています。

検索終了(Search Complete) – MP180は検索を終了し、検索された機器の1つとペアリングする準備ができています。

接続 (Connect) – ペアリングが完了し、MP180は選択した機器と接続しています。

接続の失敗 (Connect Fail) – MP180は他のBluetooth対応機器と接続できませんでした。これは通常誤ったパスコードを入力したことが原因です。

© 2011 3M. All rights reserved.

MP180と他のBluetooth対応機器とのペアリング

1 他のBluetooth対応機器のマニュアルの説明に従って、その機器を「探索（発見）可能状態」に設定します。MP180が他のBluetooth対応機器を検出できるよう、準備する必要がある場合があります。.

2 MP180の画面で、「設定」ボタンを押します。

3 「Bluetoothの設定」ボタンを押します。

4 「オン」ボタンを押すと、プロジェクターが範囲内のBluetooth対応機器を検索します。

5 MP180とペアリングさせる機器を押します。

6 パスコードを入力し、入力ボタンを押します。

7 他の機器のマニュアルの説明に従って、ペアリングを行います。

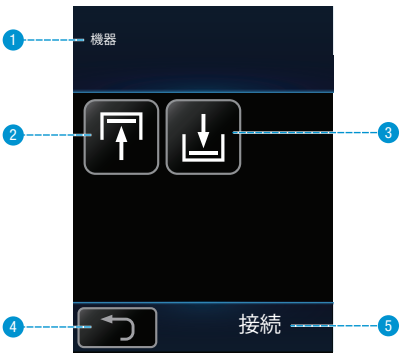
オブジェクトプッシュを使用したファイル転送

オブジェクトプッシュプロファイルによって、Bluetooth対応機器間で1つ以上のファイルを転送できます。他のBluetooth対応機器とMP180との間でファイルを転送できます。

1 Bluetooth対応機器 - 本機と接続した、Bluetooth対応機器の名前です。

2 アップロード – ファイルを閲覧し、プロジェクターから接続先のBluetooth対応機器へ転送します。

3 ダウンロード – 接続先のBluetooth対応機器から送信されたファイルを受信し、受け入れます。



4 戻る - ホーム画面へ戻ります。

5 ステータスメッセージ：

機器が接続されていません（Device not connected）– MP180は他のBluetooth対応機器とペアリングされた状態ではありません。

受信中（Listening）– MP180はペアリングしたBluetooth対応機器からファイルを受け取る準備ができています。

接続（Connect）– ペアリングが完了し、MP180は選択した機器と接続されています。

接続の失敗（Connect Fail）– MP180は他のBluetooth対応機器と接続できませんでした。これは通常誤ったパスコードを入力したことが原因です。

© 2011 3M. All rights reserved.

プロジェクターからファイルを転送する

本機は、オブジェクトプッシュプロファイルをサポートするBluetooth対応機器へファイルを転送できます。ファイルを転送する前に、MP180と他の機器をペアリングする必要があります。2つの機器のペアリングが完了したら、次のステップに従って、MP180から他のBluetooth対応機器へファイルを転送します。

1 他の機器のマニュアルの説明に従って、必要であれば他の機器がファイルを受信できる状態に設定します。

2 「Bluetooth」ボタンを押します。

3 「アップロード」ボタンを押します。

4 他のBluetooth対応機器へ送信するファイルを、ファイル一覧から選択します。

5 他の機器のマニュアルの説明に従って、MP180が送信したファイルを受信してください。

プロジェクターへファイルを転送する

1 「Bluetooth」ボタンを押します。

2 「ダウンロード」ボタンを押します。

3 MP180は信号の受信を開始します。

4 他の機器のマニュアルの説明に従って、MP180へファイルを送信します。

5 Bluetoothを使用して転送されたファイルはすべて、MP180の内蔵メモリの「MyReceivedFiles」フォルダに格納されます。新たに転送されたファイルは、個別のMP180ファイルビューアを使用して開くことができます。

ファイル転送プロファイルを使用したファイル管理

MP180はBluetoothファイル転送プロファイルをサポートしています。コンピュータなどのホスト機器は、MP180の「MyReceivedFiles」フォルダ内のファイルを閲覧したり、管理できます。他の機器のマニュアルの説明に従って、MP180上のファイルを閲覧します。

© 2011 3M. All rights reserved.

基本的なファイル操作

文字入力

タッチスクリーン上のキーボードアイコンを押すと、下に示す仮想キーボードがタッチスクリーン上または投影画像上に表示されます。(Wi-Fi パスワードの入力が必要な場合、キーボードは自動的に表示されます)

1 シフトキー – 小文字と大文字を切り替えます。

2 言語 – キーボードの言語を変更します(アジア言語にのみ使用)。

3 バックスペース - 左方向に文字を削除します

4 戻る – 前の画面へ戻ります。

5 モード – 数字／句読点のキーボードに切り替えます。

6 .com – ウェブキーを表示します(.www、.com、.net、その他$や%などの特殊文字のキー)。

7 スペース - スペースを挿入します。

8 入力 - データを登録・確定します。

キーボードを開く

インターネットブラウザを使用しているときに、タッチスクリーン上のキーボードボタンを押します。

キーボードの言語を変更する

「本機の設定」で言語を変更した後に地球図のボタンを押すと、他の言語のキーボードが開きます。

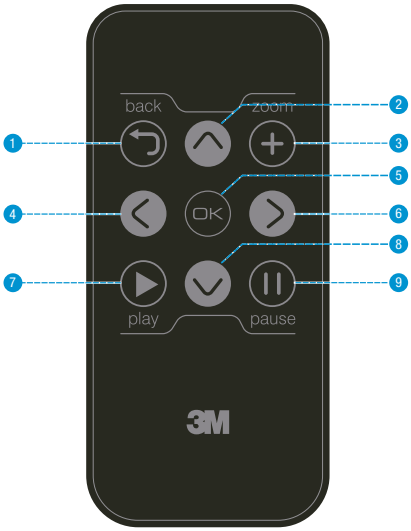
LCDと投影型キーボードとを切り替える

ホーム画面から「ツール」ボタンを押し、「本機の設定」ボタンを押します。「キーボードの設定」ボタンを押します。タッチスクリーン上にキーボードアイコンを表示する場合、LCDキーボードを押します。投影画像上にキーボードを表示する場合、OEキーボードを押します。

© 2011 3M. All rights reserved.

リモコン
（オプションの付属品）

1 戻る
2 アップ→上
3 ズーム
4 左
5 OK
6 右
7 再生
8 ダウン→下
9 一時停止



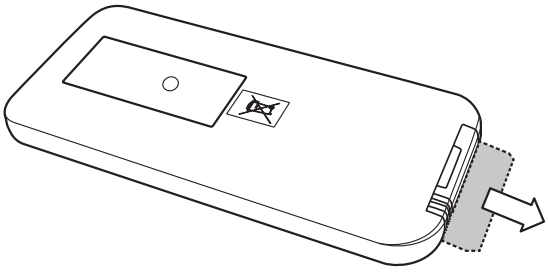
リモコンの使用方法

3M MP180プロジェクター用リモコン（別売り）からは、ファイル一覧の選択やビデオ再生操作など、本機の機能の大部分を操作できます。プロジェクターの電源を入れ、ホーム画面が表示されるまで待ちます。その後、リモコンのいずれかのボタンを押すと、リモコン操作できるようになります。プロジェクターがホーム画面の投影を開始します。これで本機をリモコンを使用して操作できます。

重要な注意：本機の設定を変更する場合や、パスコードを入力する場合、リモコンとウェブブラウザとの併用はできません。

保護フィルムの取り外し

リモコンの出荷時に、電池と保護フィルムがリモコンに取り付けられています。リモコンを使用するには、保護フィルムを取り外す必要があります。リモコンから保護フィルムを引き抜くようにして取り外します。



© 2011 3M. All rights reserved.

リモコンの電池交換

リモコンの交換用電池は、ボタン電池（CR2025）です。

1 リモコンを裏返して、底面（ボタンの反対側）を上に向けます。

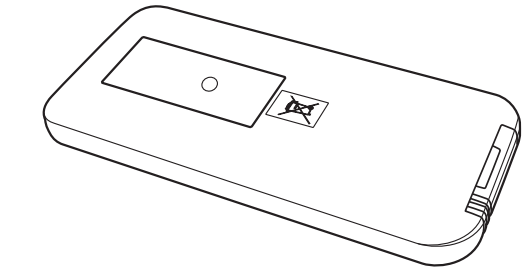
2 溝がついたつまみを挟み、電池ホルダーの中央に向かって動かします。

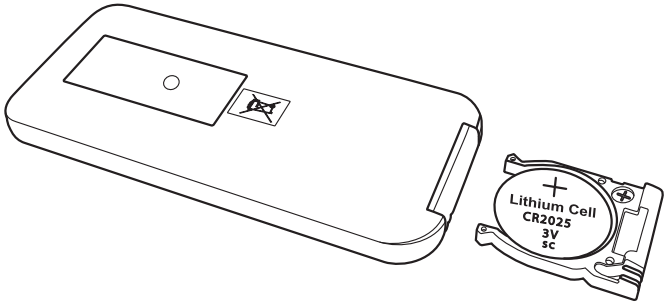
3 ホルダーを引き出します。

4 古い電池を取り外します。

5 「+」面を上にして新しい電池を入れます。

6 ホルダーを所定の位置へスライドさせます。





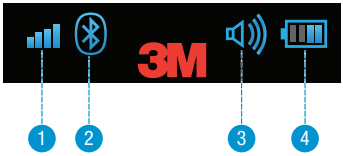
© 2011 3M. All rights reserved.

ホーム画面

電源を入れる際、プロジェクターに入力ケーブルやビデオ装置が接続されていない場合は、ホーム画面が表示されます。ホーム画面は、最上部のステータスバーと、メニューアイコン表示部の2つのセクションに分かれています。

ステータスバー

ステータスバーは、音量と電池残量の状態を表示します。



1 Wi-Fi信号強度 – この例では最大の信号強度を示しています。

2 Bluetoothアイコン – Bluetooth機能が有効であること、およびプロジェクターが他の機器に接続していることを示します。

3 現在の音量 – この例では最大音量を示しています。

4 現在の電池残量 - 1から4までのバーが充電状態を示します。この例では、電池残量が半分であることを示しています。充電中は、このアイコンが充電状態に応じて動きます。

メニューアイコン

1 インターネットにアクセスして閲覧します。*30*ページの「*Wi-Fiネットワークへの接続とインターネットの閲覧*」を参照してください。）

2 内蔵メモリおよびSDカードメモリ内のビデオを再生します。*36*ページの「*ビデオを見る*」を参照してください。）

3 内蔵メモリおよびSDカードメモリ内の音楽を聞きます。（*39*ページの「*音楽を聞く*」を参照してください。）

4 内蔵メモリおよびSDカードメモリ内の写真ファイルを表示します。（*41*ページの「*写真を見る*」を参照してください。）

5 内蔵メモリおよびSDカードメモリ内のすべてのOfficeまたはPDFファイルを表示します。（*45*ページの「*OfficeおよびPDFファイルを表示する*」を参照してください。）

6 お気に入りに設定したすべてのファイルを表示します。（*49*ページの「*お気に入り*」を参照してください。）

7 プロジェクターと他のBluetooth対応機器との間でファイルを交換します。（*23*ページの「*Bluetoothを使用したファイル転送*」を参照してください。）

8 本機を設定します。（*50*ページの「*設定*」を参照してください。）

© 2011 3M. All rights reserved.

Wi-Fiネットワークへの接続とインターネットの閲覧

MP180でインターネットを閲覧するには、インターネットにアクセス可能なWi-Fiネットワークに接続する必要があります。MP180は現在のWi-Fiネットワークおよび暗号化基準をサポートしていますので、Wi-Fiネットワークへ簡単に接続できます。このセクションでは、Wi-Fiネットワークへの接続方法を説明します。「設定」アイコンを押し、「Wi-Fiの設定」ボタンを探します。MP180は以下のWi-Fiおよび暗号化基準と互換性があります。

Wi-Fi互換性：802.11n（802.11gおよび802.11b）

Wi-Fi暗号化互換性：WEP 64-Open、WEP 128-Open、WPA-Personal TKIP、WPA2-Personal AES、WPA/WPA2 Personal、WPA-Personal TKIP/AES、WPA2-Personal TKIP/AES

Wi-Fi設定画面

1 「オン」「オフ」ボタン - 「オン」または「オフ」ボタンを押すと、Wi-Fiがオンまたはオフになります。Wi-Fiをオンにすると、範囲内のWi-Fiネットワークの検索を開始します。画面のメッセージエリアには、「検索中（Searching）」と表示されます。検索が終了すると、画面のメッセージエリアには、「検索終了（Search Complete）」と表示されます。Wi-Fiネットワークを再度検索する場合、「オン」ボタンをもう一度押すとWi-Fiネットワークの検索を開始します。

2 Wi-Fiネットワークの一覧 - MP180を接続するWi-Fiネットワークの名前を押します。一覧に4つ以上のネットワークが表示される場合、スクロールボタンで一覧内の他のネットワークを閲覧します。

3 スクロールボタン – 矢印ボタンを押すと、Wi-Fiネットワークの一覧が上下にスクロールします。

4 「戻る」ボタン - 設定画面へ戻ります。

5 ステータスメッセージ：

Searching（検索中）– MP180は範囲内のWi-Fiネットワークを検索しています。

Search Complete（検索終了）– MP180は検索を終了しました。

Wi-Fiのパスフレーズまたはパスワードを入力する

Wi-Fiネットワークを選択し、パスフレーズまたはパスワードの入力が必要になると、キーボードが表示されます。Wi-Fi接続が確立すると、MP180は設定画面へ戻ります。ホーム画面上のステータスバーに表示されるWi-Fiバーは、信号強度を示します。

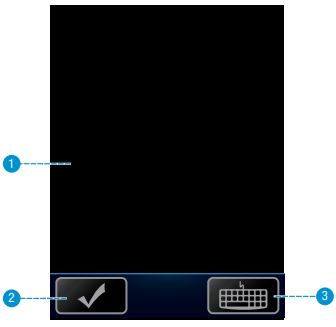
© 2011 3M. All rights reserved.

インターネットを閲覧する

3M MP180ポケットプロジェクターには、インターネットブラウザが内蔵されています。インターネットの閲覧や検索、お気に入りのウェブサイトの登録ができます。インターネットの閲覧を始める前に、Wi-Fiネットワークに接続していることを確認してください。

インターネットブラウザを開く

「インターネットブラウザ」アイコンを押します。



1 マウスパッド ー インターネットブラウザを開くと、タッチスクリーンがマウスパッドに変わります。タッチスクリーン上で指を動かすと、画面上の選択矢印マークが動きます。

2 マウスの左クリック - 「チェックマーク」ボタンを一回押すと、マウスをシングルクリックしたことになります。「チェックマーク」ボタンを2回押すと、ダブルクリックになります。

3 キーボード – タッチスクリーン上の「キーボード」ボタンを押すと、オンスクリーンまたはタッチスクリーンのキーボードが開きます。

インターネットブラウザの「リンク」または「ボタン」を選択する

1 タッチパッドを使用して、ポインターをリンクまたはボタンの上に移動します。

2 タッチスクリーン上の「チェックマーク」ボタンを押して、リンクまたはボタンを選択（クリック）します。

インターネットブラウザを閉じる

画像の右上隅の「X」ボタンをクリックします。

ウェブページの表示

1 戻る - 前のページへ戻ります。

2 進む - 次のページへ進みます。

3 中止 - 現在のウェブページの読み込みを中止します。

4 更新 - 現在のウェブページを再読み込みします。

5 ホーム - インターネットオプションでスタートページに設定したページを開きます。インターネットオプションは「表示」メニュー内にあります。

6 検索 - インターネットオプションで検索ページに設定したページを開きます。インターネットオプションは「表示」メニュー内にあります。

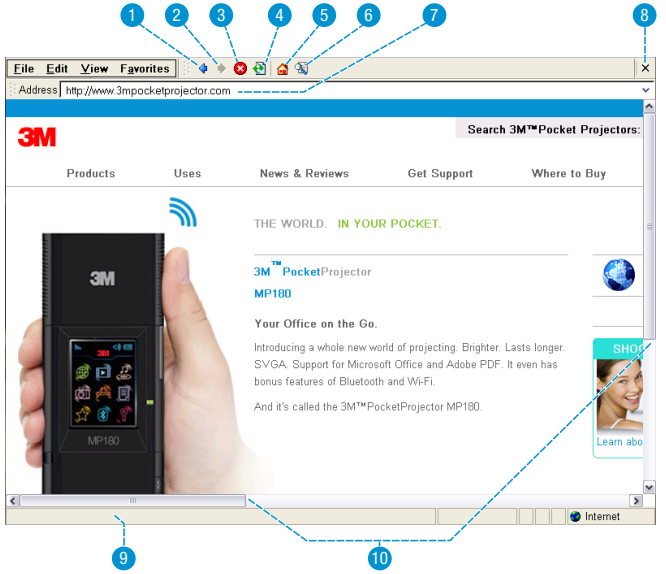
© 2011 3M. All rights reserved.

7 アドレスバー - アドレスバーに入力したテキストを選択し、新しいウェブページを開きます。または、アドレスバーにカーソルを置き、次にタッチスクリーン上のキーボードボタンを押して、新しいウェブページのアドレスを入力します。「.com」ボタンを押すと、ウェブアドレスを入力する手間が省けます。「.com」キーボードには、「.www」、「.com」、「.org」および「.net」のショートカットキーがあります。

8 「閉じる」ボタン - インターネットブラウザを閉じます。ブラウザの右上隅の「閉じる(X)」ボタンを選択します。

9 ステータスバー - 選択したリンクのウェブページアドレスや、ウェブページの読み込み状況を表示します。

10 スクロールバー - 水平スクロールバーの上下の矢印を選択すると、ウェブページが上下にスクロールします。左右の矢印ボタンを選択すると、左右にスクロールします。



メディアまたはファイルのダウンロード

インターネットからMP180にファイルをダウンロードできます。「名前を付けて保存」ダイアログボックスが表示されたら、ファイルの保存先を指定してください。「マイデバイス」ファイルディレクトリが表示されます。「マイデバイス」ファイルディレクトリ内に、フラッシュディスクとメモリーカードが表示されます。フラッシュディスクはMP180の内蔵メモリであり、メモリーカードはマイクロSDカードです。(メモリーカードはマイクロSDカードが取り付けられている場合にのみ使用可能です。)2つの保存先(フラッシュディスクまたはメモリーカード)のいずれかにファイルを保存します。MP180は他のフォルダや他の保存先を指定できません。

1 リンクを選択します。

2 「このプログラムをディスクに保存する」を選択し、次に「OK」を選択します。

3 「名前を付けて保存」ダイアログボックスが表示されます。

4 ファイルのダウンロード先を選択します。

5 「OK」ボタンを選択します。

© 2011 3M. All rights reserved.

ファイルの表示

リンクを押すと、ファイルが開きます（ファイル形式がサポートされている場合）。

フォームの入力

フォームのフィールドを選択し、タッチスクリーン上のキーボードボタンを押します。タッチスクリーンまたはウェブブラウザ上にキーボードが表示されます。フォームのフィールドにテキストを入力した後で、キーボードの「戻る」ボタンを押すとキーボードが表示されなくなります。

モバイルモードとインターネットモードの切り替え

モバイルサイトは、PC向けウェブサイトの簡略版です。多くの場合、MP180のようなモバイル機器は、PC向けウェブサイトよりもモバイルサイトの方が早く読み込めます。MP180は、初期設定でモバイルインターネットモードになっています。

インターネットモードへ切り替えるには、「表示」メニューから「インターネットオプション」を選択し、ユーザーエージェント一覧から「Pocket PCと同様」または「Windows XPと同様」のいずれかを選択します。

Pocket PCと同様 – モバイルサイトがあれば、そちらを開きます。

Windows XPと同様 – PC用ウェブサイトのみを開きます。

ウェブページをお気に入りに追加する

「お気に入り」メニューから「お気に入りに追加」を選択します。「OK」ボタンを選択して、そのウェブページをお気に入りに保存します。「お気に入りに追加」ダイアログボックスでは、次のようなオプションが実行できます。

フォルダの作成 - 「新規フォルダ」ボタンを選択すると、フォルダが作成されます。編集中の名前は青色でハイライト表示されます。タッチスクリーン上のキーボードボタンを押して、新規フォルダの名前を入力したら、入力ボタンを押します。

フォルダ名の変更 - フォルダ名を選択し、タッチスクリーン上のチェックマークを押します。フォルダ名が青色でハイライト表示され、編集可能な状態になります。タッチスクリーン上のキーボードボタンを押して、新しいフォルダ名を入力したら、入力ボタンを押します。

フォルダを開く - フォルダアイコンを選択し、チェックマークを2回押すか、キーボードの入力ボタンを押します。

上位フォルダへ戻る - 「上位フォルダ」ボタンを選択します。

© 2011 3M. All rights reserved.

お気に入りの整理

「お気に入り」メニューから「お気に入りの整理」を選択すると、「お気に入り」画面が表示されます。お気に入りはすべて、フラッシュディスクの「お気に入り」フォルダに保存されています。

1 **戻る** – 前のフォルダの場所へ戻ります。

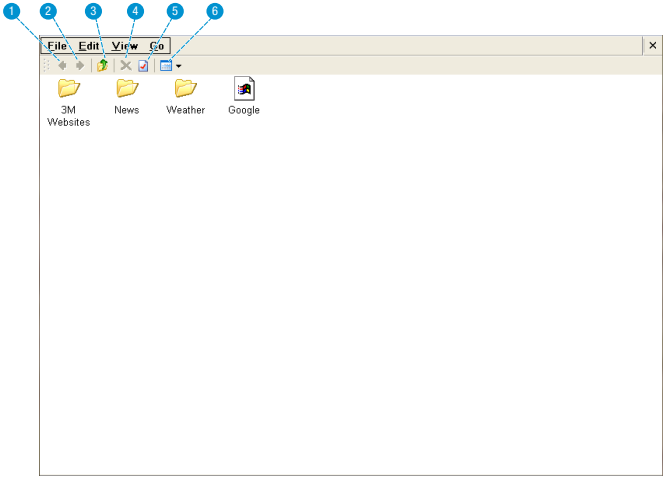
2 **進む** – 次のフォルダの場所へ進みます。

3 **上位フォルダ** – 現在のフォルダの1つ上のフォルダを開きます。

4 **削除** – リンクまたはフォルダを選択し、「削除」ボタンを押すとそのリンクまたはフォルダが削除されます。

5 **プロパティ**–リンクを選択し、「プロパティ」ボタンを押すか、または「ファイル」メニューから「プロパティ」を選択すると、フォルダやリンクのプロパティが表示されます。

6 **表示** – アイコン（大）、アイコン（小）、詳細表示を切り替えます。詳細表示では、フォルダやリンクの名前を一覧表示し、ファイルサイズ、ファイル形式、ファイルの日付も表示します。



フォルダの作成

「ファイル」メニューから「新規フォルダ」を選択します。フォルダが作成され、名前が青色にハイライト表示されます。テキストが青色でハイライト表示されているときは、フォルダ名の編集が可能です。タッチスクリーン上のキーボードボタンを押して、新規フォルダの名前を入力したら、入力ボタンを押します。

リンク名の変更

リンクに割り当てられたウェブアドレスは変更せず、お気に入りに登録したリンクの名前を変更できます。リンクの名前（アイコンではなく）を選択し、もう一度チェックマークを押すと、テキストが編集モードになります。キーボードを使用して、テキストを編集します。

お気に入りの終了

画像の右上隅の「X」ボタンをクリックします。

© 2011 3M. All rights reserved.

メディアファイル

ビデオファイルやオーディオファイルのファイルフォーマットには、*.mov、*.avi、*.m4v、*.wmaなど多数ありますが、このようなファイルフォーマットのほとんどはコンテナとして機能し、さまざまな種類のエンコードされたビデオやオーディオを保持します。エンコードされたビデオやオーディオの例として、MPEG-4、H.264、MP3、AACなどが挙げられます。これらのファイルを再生するには、ファイルを読み込み、ファイル中のビデオとオーディオをデコードする必要があります。3M MP180プロジェクターでの読み込みとデコードが可能なファイル形式と、ビデオおよびオーディオのコードの種類を下記の表に掲載しています。

下記の表には、3M MP180プロジェクターがサポートするファイルコンテナ、ビデオおよびオーディオフォーマットを掲載しています。ビデオやオーディオのエンコーダーの違いによって、ここに掲載しているファイルの一部は再生できない場合があります。

サポートされているビデオファイル

ファイルコンテナ	ビデオフォーマット	オーディオフォーマット
*.g3pp	MPEG-4 SP, MPEG-4 ASP, H.264	AMR-NB, AMR-WB
*.g3p2	MPEG-4 SP, MPEG-4 ASP, H.264	AMR-NB, AMR-WB
*.mp4	MPEG-4 SP, MPEG-4 ASP, H.264	MP3, AMR-NB, AMR-WB, AAC
*.avi	MPEG-4 SP, MPEG-4 ASP, H.264	MP3
*.mov	MPEG-4 SP, MPEG-4 ASP, H.264	AMR-NB, AAC

ビデオの最大解像度：720x480 (NTSC) / 720x576 (PAL)

最大フレームレート：30 fps

最大オーディオチャンネル：ステレオ

サポートされているオーディオファイル

ファイルコンテナ	オーディオフォーマット
*.mp3	MP3（レイヤー1/2/3）
*.wma	WMA Class 1〜4

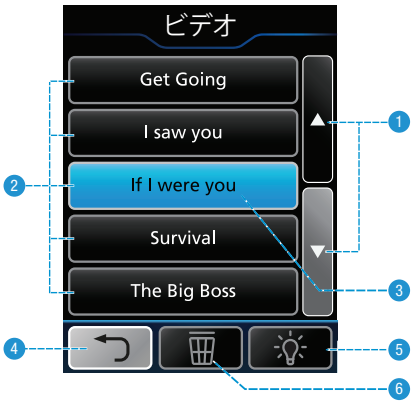
© 2011 3M. All rights reserved.

ビデオを見る

1 「ビデオ」アイコンを押します。

2 下に示すとおり、タッチスクリーン上にビデオの一覧が表示されます。

タッチスクリーン上のビデオファイルの一覧



1 スクロールボタン – 矢印ボタンを押すと、ファイル一覧が上下にスクロールします。

2 ファイル一覧 – MP180はサポートされているファイルを内蔵メモリとマイクロSDカードメモリから検索し、この部分に表示します。ファイルを押して開きます。

3 選択したファイル - ファイルを押すと、青色にハイライト表示されてから開きます。

4 「戻る」ボタン - 前の画面へ戻ります。

5 ファイル一覧の投影 – 現在のファイル一覧を投影します。

6 「削除」ボタン - 選択したファイルを一覧から削除します。

ビデオファイルの再生

ファイル一覧のファイルを押します。MP180がビデオを投影し、タッチスクリーンにはビデオ再生コントロールボタンが表示されます。38ページの「ビデオ再生コントロールボタン」を参照してください。

ファイルの削除

「削除」ボタンを押し、削除するビデオファイルを押します。削除を確認するダイアログボックスが表示されます。「はい」を押すと、削除が実行されます。

ファイル一覧の投影

「電球」アイコンを押します。MP180がファイル一覧を投影し、タッチスクリーンがナビゲーション画面に変わります。

© 2011 3M. All rights reserved.

投影されたビデオファイルの一覧

1 ファイル一覧 – MP180はサポートされているファイルを内蔵メモリとマイクロSDカードメモリから検索し、この部分に表示します。

2 ファイル名、日付、サイズ別の並べ替え

3 セレクタ

ファイル一覧の操作

MP180がファイル一覧を投影している間、タッチスクリーンにはファイル一覧コントロールボタンが表示されます。

1 スクロールアップ

2 選択したビデオファイルを開く、または、並べ替え方法（ファイル名、サイズ、日付別）の切り替え

3 スクロールダウン

4 投影画像を消す

5 選択したファイルをお気に入りに設定する

6 選択したビデオファイルを削除する

7 戻る

© 2011 3M. All rights reserved.

ビデオファイルの再生

上下のスクロールボタンを使用して、再生するファイルにセレクタを移動します。「OK」ボタンを押します。

ファイルの削除

上下のスクロールボタンを使用して、削除するファイルにセレクタを移動します。「削除」ボタンを押します。削除を確認するダイアログボックスが表示されます。上下のスクロールボタンのいずれかを使用して、「はい」を選択し、「OK」ボタンを押すと削除が実行されます。

ファイル一覧の並べ替え

上下のスクロールボタンを使用して、「並べ替え」にセレクタを移動します。「OK」ボタンを押し、並べ替え方法（ファイル名、サイズ、日付別）を切り替えます。

タッチスクリーンのファイル一覧へ戻る

×印のついた電球アイコンを押します。

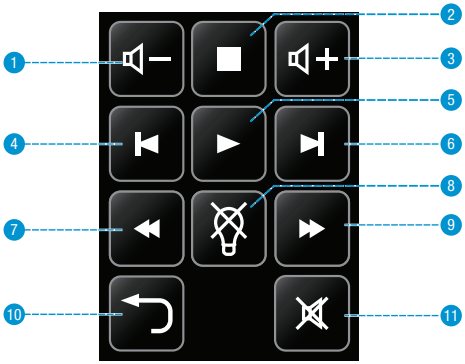
ファイルをお気に入りに設定する

上下のスクロールボタンを使用して、お気に入りに設定ファイルにセレクタを移動します。お気に入りボタンを押すと星型のアイコンがファイル名の隣に表示されます。お気に入りに関する詳細は、49ページの「お気に入り」に掲載されています。

ビデオ再生コントロールボタン

MP180がビデオを投影している間、タッチスクリーンにはビデオ再生コントロールボタンが表示されます。

1 音量を下げる
2 停止
3 音量を上げる
4 前のビデオ
5 再生
6 次のビデオ
7 巻き戻し
8 投影画像を停止し、タッチスクリーン上にビデオの一覧を表示
9 早送り
10 戻る
11 消音



© 2011 3M. All rights reserved.

音楽を聞く

1 「音楽」アイコンを押します。

2 下に示すとおり、タッチスクリーン上に音楽の一覧が表示されます。

タッチスクリーン上の音楽ファイルの一覧

1 スクロールボタン – 矢印ボタンを押すと、ファイル一覧が上下にスクロールします。

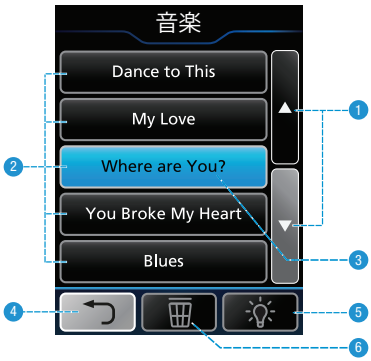
2 ファイル一覧 – MP180はサポートされているファイルを内蔵メモリとマイクロSDカードメモリから検索し、この部分に表示します。ファイルを押して開きます。

3 選択したファイル - ファイルを押すと、青色にハイライト表示されてから開きます。

4 「戻る」ボタン - 前の画面へ戻ります。

5 ファイル一覧の投影 – 現在のファイル一覧を投影します。

6 「削除」ボタン - 選択したファイルを一覧から削除します。



音楽ファイルの再生

ファイル一覧のファイルを押します。MP180が音楽ファイルを再生し、タッチスクリーンには音楽再生コントロールボタンが表示されます。

ファイルの削除

「削除」ボタンを押し、削除するビデオファイルを押します。削除を確認するダイアログボックスが表示されます。「はい」を押すと、削除が実行されます。

ファイル一覧の投影

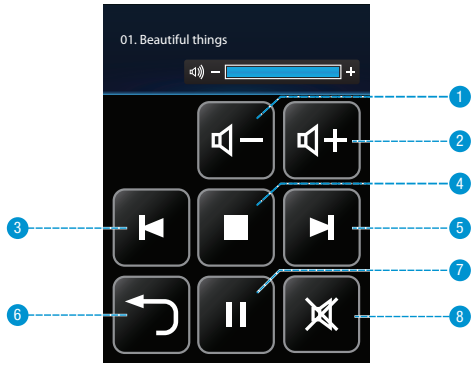
「電球」アイコンを押します。MP180がファイル一覧を投影し、タッチスクリーンがナビゲーション画面に変わります。

© 2011 3M. All rights reserved.

音楽再生コントロールボタン

MP180が音楽ファイルを再生している間、タッチスクリーンには音楽再生コントロールボタンが表示されます。

1 音量を下げる
2 音量を上げる
3 前の音楽
4 停止
5 次の音楽
6 戻る
7 再生／一時停止
8 消音



© 2011 3M. All rights reserved.

写真を見る

写真ファイルの表示画面では、内蔵メモリまたはマイクロSDカード内の写真ファイルのサムネイルを表示します。写真ファイルの表示画面では、画像を1枚ずつ表示するか、スライドショー形式で表示できます。

サポートされている写真ファイル

3M MP180プロジェクターでは、GIFファイル（拡張子がgif）、TIFFファイル（拡張子がtif）、PNGファイル（拡張子がpng）、ビットマップファイル（拡張子がbmp）、JPEGファイル（拡張子がjpg）を表示できます。プロジェクターは2メガピクセルまでのビットマップファイルと、10メガピクセルまでのJPEGファイルをサポートしています。

1 「写真ファイルの表示」アイコンを押します。

2 下に示すとおり、タッチスクリーン上に写真ファイルの一覧が表示されます。

タッチスクリーン上の写真ファイルの一覧

1 スクロールボタン – 矢印ボタンを押すと、ファイル一覧が上下にスクロールします。

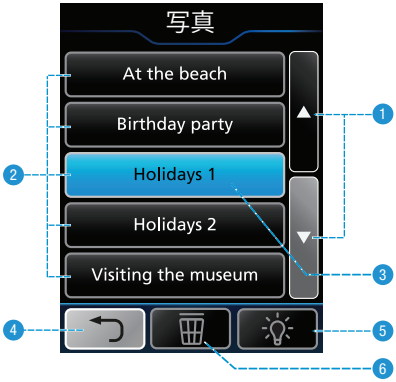
2 ファイル一覧 – MP180はサポートされているファイルを内蔵メモリとマイクロSDカードメモリから検索し、この部分に表示します。ファイルを押して開きます。

3 選択したファイル - ファイルを押すと、青色にハイライト表示されてから開きます。

4 「戻る」ボタン - 前の画面へ戻ります。

5 ファイル一覧の投影 – 写真ファイルのサムネイルを投影します。

6 「削除」ボタン - 選択したファイルを一覧から削除します。



写真ファイルを開く

ファイル一覧のファイルを押します。MP180が写真ファイルを投影し、タッチスクリーンには写真ファイル再生コントロールボタンが表示されます。44ページの「写真ファイルのスライドショー再生コントロールボタン」を参照してください。

© 2011 3M. All rights reserved.

ファイルの削除

「削除」ボタンを押し、次に削除するファイルを押します。削除を確認するダイアログボックスが表示されます。「はい」を押すと、削除が実行されます。

写真ファイルのサムネイルの投影

「電球」アイコンを押します。MP180がファイル一覧を投影し、タッチスクリーンにはファイル一覧コントロールボタンが表示されます。

投影された写真ファイルのサムネイル

1 セレクタ

2 写真ファイルのサムネイル – MP180はサポートされているファイルを内蔵メモリとマイクロSDカードメモリから検索し、この部分に写真ファイルのサムネイルを表示します。

© 2011 3M. All rights reserved.

写真ファイルのサムネイルのコントロールボタン

MP180が写真ファイルのサムネイルを投影している間、タッチスクリーンにはファイル一覧コントロールボタンが表示されます。

1 アップ→上
2 左
3 OK／入力
4 右
5 投影画像を消す
6 ダウン→下
7 写真ファイルの削除
8 戻る
9 選択したファイルをお気に入りに設定する

写真ファイルの表示

上下左右のボタンを使用して、開くファイルにセレクタを移動します。「OK」ボタンを押します。

ファイルの削除

上下左右のボタンを使用して、削除するファイルにセレクタを移動します。「削除」ボタンを押します。削除を確認するダイアログボックスが表示されます。上下のスクロールボタンのいずれかを使用して、「はい」を選択し、「OK」ボタンを押すと削除が実行されます。

タッチスクリーンのファイル一覧へ戻る

×印のついた電球アイコンを押します。

ファイルをお気に入りに設定する

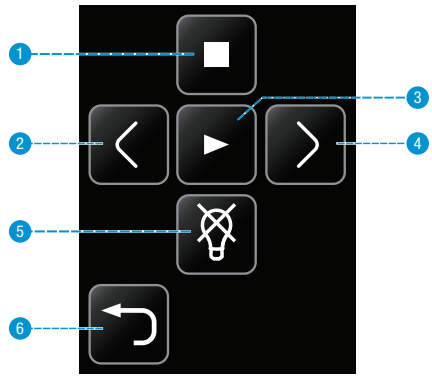
上下のスクロールボタンを使用して、お気に入りに設定ファイルにセレクタを移動します。お気に入りボタンを押すと星型のアイコンがファイル名の隣に表示されます。お気に入りに関する詳細は、49ページの「お気に入り」に掲載されています。

© 2011 3M. All rights reserved.

写真ファイルのスライドショー再生コントロールボタン

MP180が写真ファイルを投影している間、タッチスクリーンには写真ファイルのスライドショー再生コントロールボタンが表示されます。

1 停止
2 前の写真ファイル
3 再生／一時停止（スライドショーの開始または一時停止）
4 次の写真ファイル
5 スライドショーの停止
6 投影画像を停止し、タッチスクリーン上に写真ファイルの一覧を表示



写真ファイルをスキップするには

1 タッチスクリーン上の「次へ」ボタンを押して、ファイル一覧内の次のファイルにスキップします。
2 「前へ」を押すと、ファイル一覧内の前のファイルにスキップします。

写真のスライドショーの開始と一時停止

1 写真が表示されたら、再生ボタンを押して写真のスライドショーを開始します。
2 写真ファイルのスライドショー中に「一時停止」ボタンを押すと、スライドショーが一時停止します。「再生」ボタンを押すと、スライドショーが再開します。

ファイル一覧へ戻るには

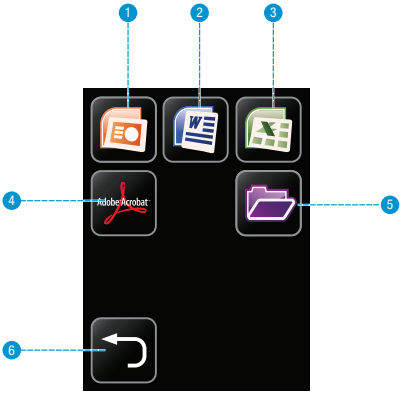
「終了」ボタンを押すと、写真ファイルのサムネイル表示画面へ戻ります。

© 2011 3M. All rights reserved.

OfficeおよびPDFファイルを表示する

1 ホーム画面の「Office/PDF」アイコンを押します。

2 Office/PDF画面が表示されます。Office/PDF画面では、Microsoft OfficeおよびPDFファイルを開いたり、内蔵メモリとマイクロSDカードメモリ内の全コンテンツを表示できます。



1 内蔵メモリおよびマイクロSDカード内のすべてのMicrosoft PowerPointファイルを表示します。

2 内蔵メモリおよびマイクロSDカード内のすべてのMicrosoft Wordファイルを表示します。

3 内蔵メモリおよびマイクロSDカード内のすべてのMicrosoft Excelファイルを表示します。

4 内蔵メモリおよびマイクロSDカード内のすべてのPDFファイルを表示します。

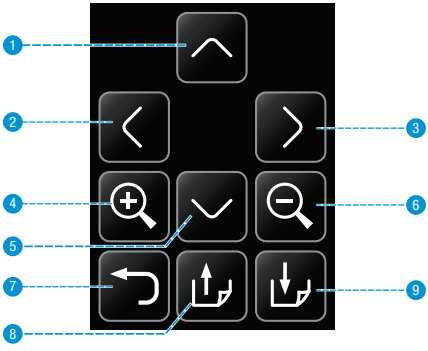
5 内蔵メモリおよびマイクロSDカード内のすべてのファイルを表示します。

6 ホーム画面へ戻ります。

ファイルの操作

表示するファイルの種類に該当するアイコンを押します。または、フォルダアイコンを押し、全ファイルを閲覧します。

次の画面でファイルの一覧を表示します。ファイルを選択すると、そのファイルが投影され、タッチスクリーンで次のようなナビゲーション機能を使用できます。



1 スクロールアップ
2 左にスクロール
3 右にスクロール
4 ズームイン
5 スクロールダウン
6 ズームアウト
7 ファイル一覧へ戻る
8 ページアップ
9 ページダウン

© 2011 3M. All rights reserved.

Microsoft WordおよびAdobe PDFファイル

3M MP180プロジェクターは、Microsoft® Wordファイルおよび Adobe PDFファイルを開いて表示することができます。

文書ファイルのサポート

サポートされている文書ファイル

このファイルビューアは、Microsoft® Word 97、Microsoft® Word 2000、Microsoft® Word 2003、Microsoft® Word 2007のファイル（拡張子がdocまたはdocx）、Adobe® PDFのファイル（バージョン1.0～1.4）をサポートしています。

フォントのサポート

3M MP180プロジェクターがサポートするフォントには制限があり、サポートされていないフォントはファイルビューアが自動的に代替します。フォントの代替により、プロジェクターに表示される文書のページレイアウトが変わる場合があります。フォントの代替ができない場合は、テキストは長方形または空白として表示されます。ファイルビューアはPDFファイルの埋め込みフォントはサポートしていますが、Microsoft® Wordファイルの埋め込みフォントはサポートしていません。ファイルビューアはプロジェクターのシステムフォントよりも埋め込みフォントを優先して表示します。

注意：ファイルビューアのメモリが不足した場合、ファイルの最後の方のページの一部は空白ページとして表示されるか、ファイルが開かない場合があります。

ヒント：文書ファイルで特殊フォントや書式が使用されている場合は、PDFファイル形式で保存し、埋め込みフォントとしてください。埋め込みフォントはファイルの一部として認識され、フォントの代替は行われません。

文書ファイルの表示

1 タッチスクリーンを使用して、表示する文書を選択します。プロジェクターは一度に5ファイルまで表示します。下にスクロールすると、ファイル一覧の下の方にある残りのファイルを表示できます。

2 文書ファイルを押して開きます。

文書ページの拡大表示とページ内での移動

1 文書ファイルが開いたら、タッチスクリーン上の「ズームイン」ボタンを押して表示を拡大できます。縮小表示するには、「ズームアウト」ボタンを押します。

2 ページを拡大表示している間は、操作ボタンを使ってページ内を移動できます。

注意：ページを拡大表示して移動している間は画質が一瞬低下しますが、すぐに通常の画質に戻ります。

ページの上下スクロール

上下の矢印ボタンを押すと、ページがスクロールします。

© 2011 3M. All rights reserved.

ページアップとページダウン

タッチスクリーン上のページアップとページダウンボタンを押すと、文書ファイルのページがスクロールします。

ファイル一覧へ戻るには

「戻る」ボタンを押すと、ファイル一覧へ戻ります。

スプレッドシートファイル

3M MP180プロジェクターは、Microsoft® Excel®ファイルを開いて表示することができます。

文書ファイルのサポート

サポートされているMicrosoft® Excel®ファイル

このファイルビューアは、Microsoft® Excel® 97、Microsoft® Excel® 2000、Microsoft® Excel® 2003、Microsoft® Excel® 2007のファイル（拡張子がxlsまたはxlsx）をサポートしています。

フォントおよび数字のサポート

3M MP180プロジェクターがサポートするフォントおよび数字には制限があり、サポートされていないフォントや数字はファイルビューアが自動的に代替します。

ワークブックファイルの表示

1 タッチスクリーンを使用して、表示するワークブックファイルを選択します。プロジェクターは一度に5ファイルまで表示します。下にスクロールすると、ファイル一覧の下の方にある残りのファイルを表示できます。

2 ワークブックファイルを押して開きます。

スプレッドシートの拡大表示とシート内での移動

1 スプレッドシートが開いたら、タッチスクリーン上の「ズームイン」ボタンを押してスプレッドシートの表示を拡大できます。縮小表示するには、「ズームアウト」ボタンを押します。

2 ページを拡大表示している間は、操作ボタンを使ってページ内を移動できます。

注意：ページを拡大表示して移動している間は画質が一瞬低下しますが、すぐに通常の画質に戻ります。

他のスプレッドシートの選択

タッチスクリーン上のページアップとページダウンボタンを押すと、スプレッドシートが切り替わります。

ファイル一覧へ戻るには

「戻る」ボタンを押すと、ファイル一覧へ戻ります。

© 2011 3M. All rights reserved.

プレゼンテーションファイル

3M MP180プロジェクターは、Microsoft® PowerPointファイルを開いて表示するためにPiscel File Viewerを使用しています。

ファイルのサポート

サポートされているMicrosoft® PowerPoint®ファイル

このファイルビューアは、Microsoft® PowerPoint® 97、Microsoft® PowerPoint® 2000、Microsoft® PowerPoint® 2003、およびMicrosoft® PowerPoint® 2007（拡張子がpptまたはpptx）をサポートしています。

フォントのサポート

3M MP180プロジェクターがサポートするフォントには制限があり、サポートされていないフォントはファイルビューアが自動的に代替します。フォントの代替により、プロジェクターに表示されるプレゼンテーションのスライドのレイアウトが変わる場合があります。

プレゼンテーションの表示

1 タッチスクリーンを使用して、表示するプレゼンテーションファイルを選択します。プロジェクターは一度に5ファイルまで表示します。下にスクロールすると、ファイル一覧の下の方にある残りのファイルを表示できます。

2 プレゼンテーションファイルを押して開きます。

スライドの拡大表示とスライド内での移動

1 プレゼンテーションファイルが開いたら、タッチスクリーン上の「ズームイン」ボタンを押してスライドの表示を拡大できます。縮小表示するには、「ズームアウト」ボタンを押します。

2 ページを拡大表示している間は、操作ボタンを使ってページ内を移動できます。

スライドのスクロール

スライドを拡大表示していない場合は、タッチスクリーン上のページアップおよびページダウンボタンを押してプレゼンテーションのスライドをスクロールできます。

ファイル一覧へ戻るには

「戻る」ボタンを押すと、ファイル一覧へ戻ります。

ヒント: 文書ファイルで特殊フォントや書式が使用されている場合は、PDFファイル形式で保存し、埋め込みフォントとしてください。埋め込みフォントはファイルの一部として認識され、フォントの代替は行われません。

© 2011 3M. All rights reserved.

ファイルを削除する

タッチスクリーン上でファイル一覧を表示している場合、「削除」ボタンを押してから削除するファイルを押すと、そのファイルを削除できます。「削除」ボタンは「戻る」ボタンと電球アイコンの間にあります。

例として、Wordファイルを削除する方法を示します。

1 ホーム画面の「Office/PDF」アイコンを押します。

2 Microsoft Wordのアイコンを押します。

3 タッチスクリーン上にWordファイルの一覧が表示されます。

3 「削除」ボタンを押します。

4 削除するファイルを押します。

5 削除を確認するメッセージが表示されます。

6 「はい」を押すと、ファイルの削除が実行されます。

お気に入り

1 「お気に入り」アイコンを押します。

2 お気に入りに登録したビデオや他のファイルの一覧が表示されます。

3 ファイルを押して開きます。

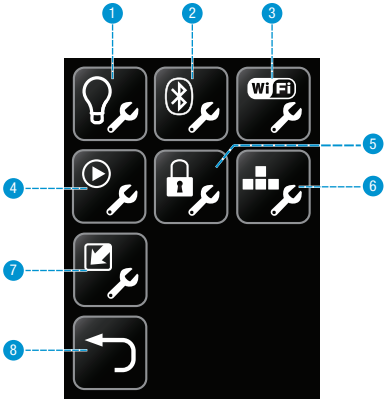
© 2011 3M. All rights reserved.

設定

「設定」アイコンを押します。

この画面では、ビデオなどの動画ファイルや音楽などのオーディオファイルの再生設定の変更、写真のスライドショーのスライド切り替え間隔の変更、言語の変更やソフトウェアのアップデートを行うことができます。以下は、メニュー項目（アイコン）と、各設定項目の一覧です。

1 本機の設定
2 Bluetoothの設定
3 Wi-Fiの設定
4 再生モードの設定
5 パスワードの設定
6 キーワードの設定
7 ファームウェアの更新
8 戻る



本機の設定

「本機の設定」アイコンを押します。5つのオプションが次のとおり表示されます。

言語 - 使用言語を選択します。

大容量記憶装置 - 本機のUSBポートを通じてアクセス可能なメモリを選択します。内蔵メモリまたはSDカードメモリから選択できます。

自動電源オフ - プロジェクターの電源が切れる前のアイドル時間を選択します。「オフ（この機能がオフになります）」、「3分」、「5分」のオプションがあります。

点検モード – このオプションを押すとファームウェアやソフトウェアのバージョン情報などのシステム情報を確認できます。

初期設定に戻す - プロジェクターを初期設定にリセットします。

© 2011 3M. All rights reserved.

Bluetoothの設定

「Bluetoothの設定」アイコンを押すと、Bluetoothのオン／オフが切り替わり、本機と他の機器とのペアリングを行います。3M MP180は、Bluetoothを使用してスマートフォンやコンピュータなどの他の機器とファイルを共有します。

1 Bluetoothをオンまたはオフにします。プロジェクターのBluetoothがオンであれば、発見可能な状態です。これはつまり、あるBluetooth対応機器が他のBluetooth対応機器の存在を探索して、3M MP180プロジェクターを発見できるということです。

2 本機と他の機器とをペアリングするには、Bluetooth対応機器を選択します。

3 PINコードを入力し、「入力」を押します。

注意：一部のBluetooth対応機器は、「発見可能な状態」に設定しておく必要があります。Bluetooth対応機器のBluetooth設定を確認するか、その機器のマニュアルでBluetooth対応機器のペアリング方法を参照してください。

Wi-Fiの設定

「Wi-Fiの設定」アイコンを押すと、Wi-Fiがオンまたはオフになり、ワイヤレスネットワークに接続します。3M MP180にはブラウザが内蔵されており、Wi-Fiネットワーク接続を使用してインターネットにアクセスします。

1 Wi-Fiをオンまたはオフにします。

2 ネットワークを選択して必要なセキュリティ情報を入力し、ワイヤレスネットワークに接続します。セキュリティの詳細については、お近くのネットワーク管理者にご相談ください。

再生モードの設定

「再生モードの設定」アイコンを押します。

1 「ビデオの再生」、「写真ファイルの再生」、または「音楽ファイルの再生」を選択します。

2 ビデオやオーディオを再生する場合、「繰り返し再生なし」、「ファイルを繰り返し再生」、「フォルダを繰り返し再生（フォルダ内のすべてのファイルを繰り返し再生します）」から選択します。写真のスライドショーのスライド切り替え間隔を3秒または5秒に設定します。

© 2011 3M. All rights reserved.

パスワードの設定

「パスワードの設定」アイコンを押すと、パスワードによる保護がオンまたはオフになりますので、パスワードを設定します。3M MP180プロジェクターは、本機内蔵メモリのファイルをパスワードで保護しています。パスワードは、プロジェクターの電源を入れるかスタンバイモードから復帰するたびに入力する必要があります。

1 パスワードをオンにするかオフにするかを選択します。

2 パスワードをオンにすることを選択した場合、新しいパスワードを追加できます。まず古いパスワードを入力し、次に新しいパスワードを2回繰り返して入力します。パスワードは数字4文字としてください.
注意：パスワードの初回設定時には、古いパスワードのフィールドには何も入力しないでください。

使用上の注意：

1. パスワードは回復できません。パスワード認証が10回失敗すると、3M MP180は内蔵メモリ内のすべてのファイルを削除し、パスワードの設定をリセットします。着脱可能なマイクロSDカード内のファイルには、影響がありません。

2. 着脱可能なマイクロSDカード内のファイルは、パスワードで保護されません。

© 2011 3M. All rights reserved.

ソフトウェアのアップデート

ソフトウェアのアップデートについては、3M ポケットプロジェクターのウェブサイトを定期的に確認してください。ソフトウェアのアップデート情報は、ウェブサイトの「サポート」セクションに掲載されます。次の手順にしたがって、MP180のソフトウェアをアップデートしてください。

アップデートに必要なもの

1 3M MP180プロジェクター

2 MP180用ACアダプタ

3 マイクロSDカード

4 コンピュータ

5 USB - マイクロUSB変換ケーブル

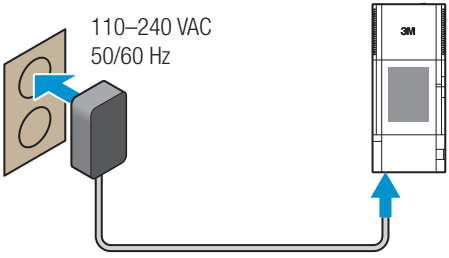
6 アップデートファイルupgrade.img

www.3mpocketprojector.com/supportからアップデートファイルをダウンロードし、「ソフトウェアのダウンロード」にアクセスします。

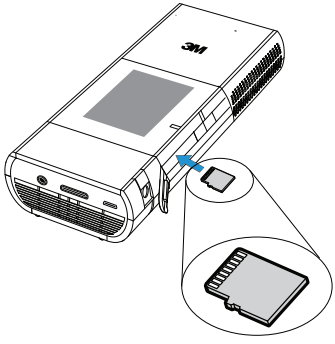
MP180ソフトウェアのアップデート方法

1 アップデートを実行すると、MP180プロジェクターの内蔵メモリに格納されたすべてのファイルが削除される可能性があります。内蔵メモリ内のファイルのバックアップをコンピュータに保存してから、アップデートを実行してください。

2 ACアダプタをMP180プロジェクターに接続します。



3 マイクロSDカードを3M MP180プロジェクターに挿入します。



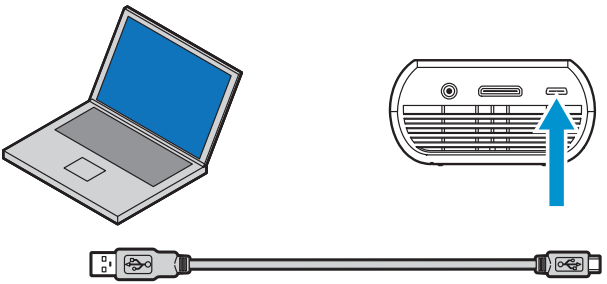
© 2011 3M. All rights reserved.

4 プロジェクターの電源を入れます。

5 「大容量記憶装置」の設定で、「SDカード」を選択します。ホーム画面から「設定」アイコン を押し、次に「本機の設定」アイコン を押します。最後に、「大容量記憶装置」ボタンを押します。

一覧からSDカードを選択すると、「本機の設定」画面へ戻ります。「戻る」ボタンを2回押すと、ホーム画面へ戻ります。

6 プロジェクターをコンピュータのUSBポートに接続すると、コンピュータ上のファイルブラウザに新しいリムーバブルディスクが表示されます。この新しいリムーバブルディスクが、MP180プロジェクター内のマイクロSDカードです。



注意：MP180またはマイクロSDカードがリムーバブルディスクとしてWindowsエクスプローラに表示されない場合は、他のドライブで使用されていない新しいドライブ名を指定し直す必要があります。Microsoft サポートウェブサイト上のKB297694を参照してください。

7 マイクロSDカードをコンピュータで開き、「upgrade」という名前のフォルダを作成します。

8 「upgrade.img」を「upgrade」フォルダにコピーします。

9 ファイルのコピーが完了したら、USBケーブルをプロジェクターとコンピュータから取り外します。USBケーブルを取り外すと、プロジェクターのタッチスクリーンがホーム画面を表示します。

10 設定メニューを開きます。

11 「ファームウェアの更新」アイコン を選択して、「はい」ボタンを押します。

12 アップデートが開始され、完了するまでは10分程度かかります。

© 2011 3M. All rights reserved.

プロジェクターのお手入れ

1 プロジェクターの電源を切り、電源などのケーブルを外します。

2 3M™ High Performance Cleaning Clothのような柔らかい布で汚れを拭き取ります。乾いた布で汚れが落とせない場合は、水で布を湿らせてからプロジェクターをきれいに拭きます。それから清潔な布を使用してプロジェクターを拭きます。

重要な注意：洗剤や溶剤を使用しないでください。洗剤や溶剤を使用するとプラスチック部品が変色することがあります。

トラブルシューティング

プロジェクターの電源が入らない。

- 電池が正しく取り付けられていないか、または、ACアダプタがプロジェクターまたは通電しているコンセントに接続されていません。別の電気機器（ラジオ等）のプラグを電源コンセントに差し込んで、コンセントの状態を調べ、異常がないことを確認します。
- 電池を取り外して、別の電池と交換してください。
- プロジェクターがオンになるまで電源ボタンを押し続けます。

電源ランプが、電源ボタンが押された状態のときに、赤色に点滅する。

- 電池を充電するか、取り付け直す必要があります。13ページの「電池の充電」を参照してください。

画像が見えないか、非常に暗く不鮮明。

- 3M MP180プロジェクターは電池式の機器であるため、明るさの調整が必要です。明るい部屋では画像が不鮮明に表示される場合があります。
- 電源ランプが緑色であることを確認します。緑色であれば、プロジェクターの電源が入り、画像を投影していることを示します。
- 画像を平らで白い表面（スクリーン）に投影します。
- 画像が投影されている表面（スクリーン）の照明を弱めます。
- プロジェクターをスクリーンに近づけて、画像のサイズを縮小します。
- プロジェクターに機器が接続されていない場合は、ホーム画面が表示されます。

?マークが表示される。

- プロジェクターがサポートしていないビデオまたはコンピュータ入力信号が入力されています。プロジェクターがサポートしているビデオまたはコンピュータ信号に切り替えてください。58ページの「サポートされているコンピュータ信号」を参照してください。

© 2011 3M. All rights reserved.

コンピュータがプロジェクターに接続されているが、プロジェクターはコンピュータの画像を表示しない。

- VGA-オーディオケーブルをプロジェクターから取り外すと、タッチスクリーン上にホーム画面が表示されます。
- VGA-オーディオケーブルをプロジェクターに接続すると、スクリーン左上隅のアイコンが「VGA-オーディオケーブル」アイコンとして表示されます。19ページの「ビデオモードアイコン」を参照してください。

プロジェクターからノイズが出る。

- プロジェクターにはLED光源を冷却する小さなファンがあります。ファンはプロジェクターの内部温度に応じて自動的にオンおよびオフします。ファンは、温暖な環境または標高の高い場所ではより頻繁にオンになります。
- 音量が「高」に設定され、プロジェクターのオーディオ入力に何も接続されていない場合に、スピーカーからノイズが発生します。これは典型的な症状です。プロジェクターの音量を「0」に設定します。
- コンポーネントAVケーブルがビデオ装置に正しく接続されていない場合に、スピーカーからノイズが発生することがあります。コンポーネントAVケーブルには2つの赤色のコネクタがあります。1つは右側のオーディオチャンネル用で、もう1つはPrコンポーネントビデオ信号用です。これらの接続が切り替わると、投影された画像は緑色になり異常ノイズが右側のスピーカーから聞こえます。

ビデオ装置はプロジェクターに接続されているが、ビデオを表示しない。

- AVケーブルをプロジェクターから取り外すと、タッチスクリーン上にホーム画面が表示されます。
- AVケーブルをプロジェクターに接続すると、スクリーン左上隅のアイコンが「AVケーブル」アイコンとして表示されます。19ページの「ビデオモードアイコン」
- 機器によっては、初期設定でビデオ出力がオフになるものがあります。ビデオ出力をオンにする設定については、機器の取扱説明書を参照してください。

© 2011 3M. All rights reserved.

仕様

プロジェクター

説明		仕様
投影装置	技術	LCOS
	サイズ	9.4 mm (0.37インチ)
	解像度	SVGA 800 x 600 ピクセル
	アスペクト比	4:3
投影距離		12インチ～96インチ(305～2438 mm)
画像サイズ		10インチ～80インチ対角線 (254 mm～2032 mm)
投影比(対角線:距離)		0.84:1
レンズオフセット		1:1(なし)
入力		DC電源入力端子(DC-in)、AV入力端子(AV-in、VGA、コンポーネント、コンポジットを含む)
対応解像度		VGA、SVGA、XGA、WXGA、1280 x 960 @ 60Hz、1440 x 900 @ 60Hz、640 x 480 @ 67Hz、832 x 624 @ 75Hz、1152 x 870 @ 75Hz
垂直走査周波数		50 Hz/60 Hz
水平走査周波数		31.5kHz～49.68kHz
ビデオ互換性		NTSC、PAL
ビデオ解像度		480i, 480p, 576i, 576p, PAL, NTSC, H.264, SD (480i/576i), HD (720p/1080i)
寸法		5.91 x 2.56 x 1.32インチ (150 x 65 x 33.5 mm)
質量		<=338 g (<=12.0 オンス)
三脚ネジ穴		¼" - 20
動作条件	温度範囲	10～35℃ (50～95°F)
	湿度範囲	10%～80%RH (結露なきこと)
	標高範囲	海抜1,829 m (6000フィート) まで

© 2011 3M. All rights reserved.

LIN370-001 充電式リチウムイオン電池

説明	仕様
型式（LIN370-001）	充電式リチウムイオン電池
定格容量	11.1 V 2600 mAh、28.9 Wh
寸法	81.5 x 64 x 23 mm

重要な注意：電池をゴミ箱に捨てないでください。電池は地方自治体または地域の規則に従って廃棄してください。

サポートされているコンピュータ信号

説明	解像度（幅 x 高さ）	リフレッシュ速度
VGA	640 x 480	60Hz
SVGA	800 x 600	60Hz
XGA	1024 x 768	60Hz
WXGA	1280 x 768	60Hz
	1280 x 960	60Hz
	1440 x 900	60Hz
MAC	640 x 480	67 Hz
	832 x 624	75 Hz
	1152 x 870	75 Hz

交換部品／付属品

説明	3M部品番号	
US、EU、UK、AUSプラグ付きACアダプタ	78-6972-0033-1	
リチウムイオン電池	78-6972-0026-5	
AVビデオケーブル	78-6972-0031-5	
VGAケーブル	78-6972-0030-7	
コンポーネントAVケーブル	78-6972-0032-3	別売（オプション品）
Apple®用3Mアダプタケーブル	78-6972-0034-9	別売（オプション品）
リモコン	78-6972-0035-6	別売（オプション品）

© 2011 3M. All rights reserved.

限定保証

- 3M™ ポケットプロジェクターMP180（以降、「3M製品」）には材料または製造上の欠陥の無いことを、ご購入日から1年間保証します。
- 3M製品に含まれる他の付属品には材料または製造上の欠陥の無いことを、ご購入日から1年間保証します。
- 3M製品の一部として販売されないオプションの製品付属品は、個別の製品保証に従います。

上記の保証は排他的であり、特別の目的または業界の慣行または特注の用法または商習慣用の、暗示された商業性または適合性を含む、明示あるいは暗示された保証または条件のすべてに代わって行われるものです。

適用可能な保証期間内に上記に合致する3M製品の不具合が発生した場合には、お客様の独占的救済措置として3M製品の交換または修理、ご購入金額の返金のいずれかにて対応させていただきます。交換した部品または製品は、すべて3Mの所有物となります。製品を修理する場合、3Mは、欠陥部品を新品または中古部品で修理します。3M製品を交換する場合、3Mは、ご購入された製品と同じまたは同等のモデルおよび新品または再生品と交換します。保証の請求が承認された場合、交換された3M製品は、最初にご購入された製品の上記の保証期間の残余保証期間のみを引き継ぎます。保証サービスを受けるには、最初の購入日を証明するものを提出する必要があります。または、製造コードの日付が保証開始日として使用されます。以下の項目は、上記保証の対象外となります。

a. 不適切な保管、誤用、乱用、事故、破壊行為、不適切な設置、放置、不適切な輸送、戦争行為によって生じた損傷、火事、洪水および落雷等の災害、不適切な電流、ソフトウェアの問題、3M製品以外の製品との相互作用、または3Mの認定修理業者以外によるサービス、放置または取り扱いミスにより改造された、または損傷した3M製品は、本保証の対象外となります。通常の磨耗および損傷は保証の対象外となります。

© 2011 3M. All rights reserved.

b. 3M製品は、通常の屋内環境での使用を前提として設計されています。3M製品を次の環境条件以外で使用した場合、本保証の対象外となります。

- 交流 100V～240V、50/60Hz
- 10°～35°C（50°～95°F）
- 相対湿度10%～80%（結露なきこと）
- 海抜0～1829 m（0～6000フィート）

c. 吸気口および排気口をふさがないでください。不適切な通気は、製品の誤動作や、保証対象外の損傷の原因となります。

d. 3M製品の取り外し、清掃または取り付け、3M製品に行った調整（機械的または電気的）を含む（ただし、必ずしもこれらに限定されない）、如何なる追加コストも本保証の対象外となります。

e. 本保証は、製品の通常使用により発生した事象のみを対象としています。1日24時間の使用または過度の連続使用は損傷を引き起こす恐れがあり、通常使用とはみなされません。

f. 消耗品（例えば電池）は本保証の対象外となります。

g. 本保証は譲渡できません。

h. 3Mは、提携要件である自家商標貼付を目的とする書面による記述が無い限り、3Mのラベルまたはロゴ、レーティングラベルまたはシリアル番号のない製品については、保証サービスの責任を負いません。

i. 保証サービスを受けるために3M製品を提示する上で生じた、郵便料金、保険料、または発送費用は、本保証の対象外となります。これらの費用はお客様の負担となります。サービス中に、主張された欠陥が確認できなかったり、再現できなかった場合、発生した費用はお客様の負担となる場合があります。保証のアップグレードに「製品・部品交換」サービスが含まれ、担当技術者が主張された欠陥を認識または再現できなかった場合、技術者の出張費用はお客様の負担となります。

適切な 3M製品マニュアルに記載されている指示に従わなかったり、3Mの使用目的の説明に従わずに3M製品を使用した場合、全保証内容および限定的救済措置は無効となります。

適用する3M製品マニュアルに特に記載がない場合を除き、3Mは、3M製品の性能、使用、および使用能力の欠落に関連して起こる、間接的、偶発的な特定の、または結果的損害（利益、収益または事業の損失等）に対しての責任を負いません。この制限は、対象となる損害に対する法理論に関わらず適用されます。

保証のサポートを受けるには、製品を返送する前に、お近くの3M社または3M認定の修理業者にお電話または書面にてお知らせいただき、折り返しRMA #（返送材料認定番号）を取得してください。お客様ご自身が米国国内にお住まいの場合は、3Mカスタマーサービスにお電話いただくか（1-866-631-1656）または電子メール（*meetings@mmm.com*）にて*ご連絡ください。*

© 2011 3M. All rights reserved.

3Mの実施する問題解決策：

- ご使用の3M製品に修理が必要な場合、お客様側で3M製品をオリジナル容器または同等品にて確実に梱包し、最初のご購入日を証明するものと一緒にお近くの3Mサービスディーラーまたは3Mサービスセンターまでお持ちいただくか、ご送付いただくようお願いいたします。
- 3Mは、状況に応じて、部品または作業に対する費用を請求せずに欠陥品の修理または交換を行います。3M製品の返送は3Mの負担で行います。
- 保証サービスに3M製品または部品の交換を伴う場合、交換された製品または部品は3Mの資産となります。
- 交換された3Mの製品または部品は、状況に応じて、新品または3Mの品質基準に従った再生品となり、交換については種類、品質が同等の他のモデルとなることがあります。
- 保証の対象となる3M製品または部品の交換における3Mの負担は、3M製品の小売販売価格を超えることはありません。交換、または同等交換製品または部品は、本限定保証の対象となる製品の残余保証期間を引き継ぎます。

FCC声明 - クラスB

本製品は、電波エネルギーを発生、使用、発散するため、取扱説明書に従って設置、利用しない場合、無線通信に電波干渉（混信）を引き起こすことがあります。本製品は、FCC(連邦通信委員会）規制15章のクラスBに準拠しており、上記のような電波干渉に対する保護対策を備えた設計となっているため、住宅環境でご利用いただけます。ただし、特殊な設置形態の場合に混信が生じないことを保証するものではありません。なお、本機の電源をオン／オフにすることでラジオやテレビに有害な電波干渉を起こした場合、次のように対応してください。

- 受信アンテナの方向あるいは位置を変更する。
- 本機と受信機の間隔を広げる。
- 受信機が接続されている回路と別の回路のコンセントに本機を接続する。
- 販売業者あるいは、熟練したラジオ／テレビ技術者に相談する。

© 2011 3M. All rights reserved.

RF（無線周波）曝露に関する警告

本機器は取扱説明書に従って取り付けおよび使用してください。また、他のアンテナや送信機と同じ場所に設置したり、同時に使用しないでください。エンドユーザーおよび取り付け担当者には、RF（無線周波）曝露基準に適合するアンテナ取り付け説明書および送信機の動作条件説明書を提供してください。

最大SAR測定値(1g)

802.11b: 0.032 W/kg

802.11g0.022 W/kg

802.11n(20M): 0.013 W/kg

802.11n(40M): 0.015 W/kg

注意：本クラスBデジタル機器は、ICES-003(カナダ規格）に準拠しています。
本クラスBデジタル機器は、ICES-003/NMB-003（カナダ規格）に準拠しています。

カナダ産業省による規制情報

操作は以下の2つの条件に従うものとします。

（1） 本装置は混信を引き起こしてはならない、および

（2） 本装置は、本装置に好ましくない動作を引き起こす可能性のある混信を含み、あらゆる混信を容認する必要がある。

RF（無線周波）曝露要件に適合するため、本装置は本マニュアルの規定通り使用しなければならず、ユーザーはこの警告を受けたものとする。本装置を本マニュアルの規定に従わずに使用した場合、過剰なRF（無線周波）曝露条件に至る場合がある。

本クラス[B]デジタル機器は、ICES-003(カナダ規格）に準拠しています。

本クラスBデジタル機器は、ICES-003/NMB-003（カナダ規格）に準拠しています。

ユーザーへの説明： 本機器は、以下の条件が満たされた場合、FCC機器の要件に適合します。ケーブルにEMIフェライトコアが含まれている場合、ケーブルのフェライトコアのある方の端をプロジェクターに取り付けます。プロジェクターに付属するケーブルまたは指定のケーブルを使用します。

注意： 法令遵守の責任がある団体によって明確に承認されていない変更または改造を行った場合、その機器を使用するユーザーの権限が無効となる場合があります。

Complies with IDA Standards DA103121

© 2011 3M. All rights reserved.

CE声明

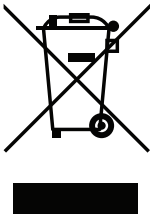
電磁両立性声明：2004/108/EC指令に適合しています。

低電圧指令：2006/95/EC指令に適合しています。

WEEE声明

以下の情報は、EU加盟国のみを対象にしています。

右側に表示されているマークは廃電気電子機器指令2002/96/EC（WEEE）に適合するものです。このマークは、機器を、分別されない一般廃棄物として廃棄せずに、地域の法律に基づく返却および回収システムを利用することを指定しています。



RoHS声明

3M Mobile Interactive Solutionsは、製品がRoHS指令に適合することを証明するRoHS証明書を発行します。[1]

ヨーロッパ（EU）の2002/95/EC有害物の制限（RoHS）指令。

[1]RoHSの遵守は、改正後のRoHSで免除が適用される物質を除いて、製品または製品の一部に、以下に示す均質材料の最大濃度値を超える物質を含まないことを意味するものです。(a) 鉛、水銀、6価クロム、多臭素化ビフェニル、多臭素化ジフェニルエーテルについては0.1%（重量）。(b) カドミウムについては0.01%（重量）。この情報は、3Mに対して第三者機関より提供された情報に基づき、3Mの知識と信念を表明するものです。

重要な通知

3M製品に関係するすべての記述、技術情報および推奨内容は、信頼性の高い情報に基くものですが、その精度または完全性を保証するものではありません。本製品をご使用になる前に、本製品がお客様の使用目的に適したものかどうか評価、検討していただく必要があります。ご使用についてのすべてのリスクおよび責任はお客様のご負担となります。本製品に関する記述について、3Mの現行の出版物に含まれていないもの、または、矛盾する記述がお客様の注文書に含まれている場合には、3Mの権限を付与された役員により署名された書面による同意が明示されない限り、その内容は無効であるかまたは効果を持ちません。

商標

3Mおよび3Mロゴは3M社の商標です。AdobeおよびAdobeロゴはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。Microsoft、PowerPointおよびExcelはMicrosoft Corporationの登録商標です。microSDおよびmicroSDHCはSD Associationの商標です。

他のすべての商標または登録商標は各製造元の所有物です。

© 2011 3M. All rights reserved.

特許

本製品に使用されている部品には、Syndiant Incが所有する、米国特許第7071908号および第7667678号、香港特許第HK1088976号、オーストラリア特許第2004241602号、英国特許第2417360号、およびその他の米国および国際特許出願中の対象部品が含まれます。

ビデオおよびオーディオデコーダに関する注意

MPEG-4に関する注意

本製品は、消費者の個人的および非営利的な使用のために、次のことを目的として、MPEG-4ビジュアル特許ポートフォリオライセンスの下にライセンス供与されています。(i) MPEG-4視覚基準に準拠したビデオのエンコード(「MPEG-4ビデオ」)および/または(ii)個人的および非営利的な活動に携わる消費者によってエンコードされた、および/またはMPEG-4ビデオを提供するためにMPEG LAによってライセンスが付与されたビデオプロバイダから入手されたMPEG-4ビデオのデコード。その他のいかなる使用のためにもライセンスが供与されることはなく、暗示されることもないものとします。販売促進への使用、内部使用、および商業的な使用、ならびにライセンスに関する追加情報は、MPEG LA, LLCから入手可能です。HTTP://WWW.MPEGLA.COMを参照してください。

AVCビデオに関する注意

本製品は、消費者の個人的および非営利的な使用のために、次のことを目的として、AVC特許ポートフォリオライセンスの下にライセンス供与されています。(i) AVC基準に準拠したビデオのエンコード(「AVCビデオ」)および/または(ii)個人的および非営利的な活動に携わる消費者によってエンコードされた、および/またはAVCビデオを提供するためにライセンスが付与されたビデオプロバイダから入手されたAVCビデオのデコード。その他のいかなる使用のためにもライセンスが供与されることはなく、暗示されることもないものとします。追加情報は、MPEG LA, LLCから入手可能です。HTTP://WWW.MPEGLA.COM を参照してください。

MPEG Layer-3に関する注意

本製品の供給はライセンスを譲渡せず、収益を創出するブロードキャストシステム(地上波、衛星、ケーブル、および/またはその他の配布経路)で本製品を使って作成したMPEG Layer-3準拠のコンテンツ、アプリケーションの配布(インターネット、イントラネット、および/またはその他のネットワークを介して)、その他のコンテンツ配布システム(ペイ・オーディオまたはオーディオ・オン・デマンド・アプリケーションなど)、または物理メディア上(CD、DVD、半導体チップ、ハードドライブ、メモリカードなど)への配布権利を暗示することもありません。このような使用に際しては個別のライセンスが必要です。詳細については、http://mp3licensing.comを参照してください。

© 2011 3M. All rights reserved.

© 2011 3M. All rights reserved.

3Mは3M社の商標です。

Mobile Interactive Solutions
3M Austin Center

6801 River Place Blvd.
Austin, TX 78726-9000
866-631-1656
www.3MPocketProjector.com
meetings@mmm.com

© 3M 2011. All rights reserved.
78-6971-1548-9 改訂A.5